Brilliance

C272P4

www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	顧客ケアと保証	49
	トラブルシューティング & FAQ	55

PHILIPS

目次

1. 重要.....1
   1.1 電源アダプタの安全に関する情報.....1
   1.2 EMC情報.....2
   1.3 安全のための注意事項とメンテナンス.....6
   1.4 表記の説明.....7
   1.5 製品と梱包材料の廃棄.....8
   1.6 抗菌ハウジング.....9

2. モニタをセットアップする.....10
   2.1 取り付け.....10
   2.2 モニタを操作する.....12
   2.3 MultiView.....16
   2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし.....18

3. 画像最適化.....19
   3.1 SmartImage CLINIC.....19
   3.2 Philips SmartControl Premium.....20
   3.3 SmartDesktopガイド.....28

4. PowerSensor™.....33

5. 内蔵ウェブカメラ(マイク付き).....34
   5.1 PCシステムの要件.....34
   5.2 デバイスを使用する.....34

6. 技術仕様.....35
   6.1 解像度とプリセットモード.....38
   6.2 Crystalclear.....39

7. 電源管理.....40

8. 規制情報.....41

9. 顧客ケアと保証.....49
   9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー.....49
   9.2 顧客ケアと保証.....51

10. トラブルシューティング& FAQ.....55
   10.1 トラブルシューティング.....55
   10.2 SmartControl Premium FAQ.....56
   10.3 一般FAQ.....57
   10.4 デイジーチェーン FAQ.....59
   10.5 Multiview FAQ.....59
   10.6 臨床 FAQ.....60

1. 重要

モニタは、Medical Equipment (医療機器) に使用されて、アルファベット、数字、グラフィックデータを表示することを目的としています。 対象機器の Philips モニタは、認定された外付け AC/DC アダプタをを装備しています。 (IEC/EN60601-1)。

1.1 電源アダプタの安全に関する情報

電源アダプタ

このアダプタ（製造元： Philips、モデル：PMP60-13-1-HJ-S）はモニタの一部です。

外付け装置の接続

信号入 / 出力またはその他のコネクタへの接続に使用される外付け装置は、関連する UL / IEC 基準に準拠している必要があります（例えば、IT 機器の場合は UL 60950、システムの場合は UL 60601-1 および ANSI/AAMI ES60601-1 / IEC 60601 シリーズが標準 IEC 60601-1-1、医用電気システムの安全用件に準拠している必要があります)。

機器を取り外す

差込プラグまたは電源接続器は断路装置として使用されます。断路装置は、いつでも操作できるようになっています。 製品を使用または洗浄中は、必ず製品から電源コードセットを取り外してください。電源がオンの間は接続しないでください。突然電流が流れて高感度電子部品が破損する可能性があります。

分類

- 水の浸入に対する保護レベル IPX0
- 可燃性麻酔薬と空気、酸素、または亜酸化窒素との混合液が存在する場での使用には向いていません。（非APまたはAPGカテゴリー）
- 運転モード：連続
- 感電に対する保護の種類：クラスI ME 装置
- 装着部なし。

シャットダウン手順

部品の洗浄を開始する前にシステムをシャットダウンすることを強く推奨します。

以下の手順に従ってください。

- すべてのアプリケーションプログラムを閉じます
- オペレーティングソフトを閉じます
- 電源スイッチをオフにします
- 電源コードセットを取り外します
- すべての機器を取り外します

安全用記号の説明

次の安全用記号は参照用の詳しい説明です。

c US	感電、火災、機械的災害については ANSI/AAMI ES60601-1、CAN/CSA C22.2 NO. 60601-1 のみに従います。
	注意　付属ドキュメントを参照してください。
	電流の種類－ AC
	直流
CE	EC 承認、 欧州低電圧指令 2006/95/EC、欧州電磁適合性指令 2004/108/EC。
TÜV Rheinland EN 60601-1 IEC 60601-1	TUV タイプ検査承認、 モニタは欧州規格の EN60601-1 および IEC60601-1 に準拠しています。
	電源「オン」
	電源「オフ」
CLASSIFIED c UL us xxxx	医療装置の感電、火災、機械的災害については ANSI/AAMI ES 60601-1:2005 および CAN/CSA C22.2 NO.60601-1:2008 にのみ従います

注

- 注意：負傷の危険を避けるため、適切な取付器具を使用してください。
- ユーザーの国の安全基準で承認され準拠する、電源コンセントの電圧に一致する電源コードを使用してください。

- SIP/SOPおよび患者に同時に接触していないことを確認してください。
- 患者とこの医療機器に同時に接触させないでください。

1.2 EMC情報

すべての装置およびシステムに対するガイダンスおよび製造業者による宣言（電磁放射）

モニタは以下で指定された電磁環境で使用するためのものです。 モニタの顧客またはユーザーは、このような環境で使用していることを確認してください。

<table>
<tr><th>排ガス検査</th><th>準拠</th><th>電磁環境—ガイド</th></tr>
<tr><td>RF 放出
CISPR 11</td><td>グループ 1</td><td>モニタは RF エネルギーを内部機能にのみ使用しています。 そのため、RF 放出はきわめて低く、周辺の電気装置に干渉する恐れはほぼありません。</td></tr>
<tr><td>RF 放出
CISPR 11</td><td>クラス B</td><td rowspan="3">モニタは、家庭用設備および家屋に供給する公共低電圧電力供給網に直接接続して家庭で使用される設備を含め、すべての設備に適しています。</td></tr>
<tr><td>高調波放射
IEC 61000-3-2</td><td>クラス D</td></tr>
<tr><td>電圧変動 / フリッカー発生
IEC 61000-3-3</td><td>準拠</td></tr>
</table>

すべての装置およびシステムに対するガイダンスおよび製造業者による宣言（電磁環境耐性）

モニタは以下で指定された電磁環境で使用するためのものです。 モニタの顧客またはユーザーは、このような環境で使用していることを確認してください。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	コンプライアンスレベル	電磁環境—ガイド
静電気放電（ESD） IEC 61000-4-2	6kV 接触 8kV 空気	6kV 接触 8kV 空気	床は木材、コンクリートまたはセラミックタイルにする必要があります。 床が合成物質で覆われている場合、相対湿度は 30%以上にする必要があります。
電気的高速過渡 / バースト IEC 61000-4-4	電源ライン用 2kV 入 / 出力ライン用 1kV	電源ライン用 2kV 入 / 出力ライン用 1kV	主電源の品質は、標準的な商用または病院環境の品質にする必要があります。
サージ IEC 61000-4-5	1kV ライン対ライン 2kV ライン対アース	1kV ライン対ライン 2kV ライン対アース	主電源の品質は、標準的な商用または病院環境の品質にする必要があります。
電源入力ラインにおける遮断および電圧変動 IEC 61000-4-11	0.5 サイクルでは <5% UT （>95% ディップ、UT 時） 5 サイクルでは 40% UT （60% ディップ、UT 時） 25 サイクルでは 70 % UT （30 % ディップ、UT 時） 5 秒では <5% UT （>95% ディップ、UT 時）	0.5 サイクルでは <5% UT （>95% ディップ、UT 時） 5 サイクルでは 40% UT （60% ディップ、UT 時） 25 サイクルでは 70 % UT （30 % ディップ、UT 時） 5 秒では <5% UT （>95% ディップ、UT 時）	主電源の品質は、標準的な商用または病院環境の品質にする必要があります。 モニタのユーザーが主電源の遮断中に連続操作を必要とする場合は、モニタを無停電装置またはバッテリーから電力を得ることを推奨します。
電源周波数（50/60Hz）磁場 IEC 61000-4-8	3 A/m	3 A/m	電源周波数磁界は、標準的な商用あるいは病院環境における一般的な場所のレベル特性にする必要があります。

注

UT は、試験レベルを適用する前の交流電源電圧です。

生命維持向けでない装置およびシステムに対するガイダンスおよび製造業者による宣言（電磁環境耐性）

モニタは以下で指定された電磁環境で使用するためのものです。 モニタの顧客またはユーザーは、このような環境で使用していることを確認してください。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	コンプライアンスレベル	電磁環境—ガイド
伝導性 RF IEC 61000-4-6	3 Vrms 150 kHz ～ 80 MHz	3 Vrms	携帯および移動用 RF 通信装置は、送信器の周波数に該当する方程式から算出される推奨分離距離よりモニタ（ケーブルを含む）の部品の近づけて使用しないでください。 推奨分離距離： $d = 1.2 \sqrt{P}$ $d = 1.2 \sqrt{P}$ 80 MHz ～ 800 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$ 800 MHz ～ 2.5 GHz ここで *P* は送信器製造業者により指定された送信器の最大出力定格（単位：W）、d は推奨分離距離（単位：m）を表しています。
放射性 RF IEC 61000-4-3	3 V/m 80 MHz ～ 2.5 GHz	3 V/m	電磁気実地調査により定められた、固定 RF 送信器による電界強度： a. 各周波数範囲のコンプライアンスレベル未満にする必要があります。 b. 次の記号で示された装置の周辺で干渉が発生する可能性があります：

注

- 80MHzおよび800MHzでは、より高い周波数幅が適用されます。
- これらのガイドラインはすべての状況で適用されるわけではありません。電磁波伝搬は構造物、物体、人からの吸収および反射の影響を受けます。
- 無線（携帯/コードレス）電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AMやFM放送、TV放送などの固定送信器からの電界強度は、理論上正確に予測することはできません。固定RF送信器による電磁環境を査定するには、電磁探査を考慮してください。モニタの使用現場における電界強度の計測値が上記の該当RFコンプライアンスレベルを超過する場合、モニタが正常に動作していることを監視する必要があります。動作に異常が見られた場合、モニタの方向または設置場所の変更などの追加措置が必要となります。
- 150kHz～80MHzを超える周波数幅では、電界強度は3V/m未満とします。

携帯 / モバイル RF 通信機と装置あるいはシステムの間の推奨分離距離 - 生命維持用途でないすべての装置およびシステム向け

モニタは、放射性 RF 妨害が制御されている電磁環境での使用を意図しています。 モニタの顧客またはユーザーは、通信機器の最大出力に基づき、以下に推奨する携帯およびモバイル RF 通信機器（送信器）とモニタとの間の最小距離を維持することで、電磁気干渉を防ぐことができます。

送信器の最大定格出力 (W)	送信器の周波数に基づく分離距離（m）		
	150 kHz ～ 80 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	80 MHz ～ 800 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	800 MHz ～ 2.5 GHz $d = 2.3 \sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

注

- 上記に一覧されていない最大定格出力の送信器の場合、メートル (m)であらわした推奨分離距離 ***d*** は、送信器の周波数に対応する方程式を用いて見積もることができます。***P*** は送信器製造業者によるワット (W) であらわした送信器の最大出力定格です。
- 80MHzおよび800MHzでは、より高い周波数範囲の分離距離を適用します。
- これらのガイドラインはすべての状況で適用されるわけではありません。電磁波伝搬は構造物、物体、人からの吸収および反射の影響を受けます。

1.3 安全のための注意事項とメンテナンス

警告

- 部品の洗浄を開始する前にシステムをシャットダウンすることを強く推奨します。
- この装置を修正しないでください。
- 本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気的障害、機械的災害につながる可能性があります。
- コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

操作

- モニタを直射日光や非常に強い光を避け、他の熱源から離して設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 常に、Philipsが提供する認可された電源コードを使用してください。電源コードが不足している場合、最寄りのサービスセンターにご連絡ください。(顧客ケア消費者情報センターにお問い合わせください)
- 操作中、モニタを強い振動や高い衝撃条件にさらさないでください。
- 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、モニタパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かしているとき、フレームをつかんで持ち上げます。モニタパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- 長時間使用する予定がない場合、モニタのプラグを抜いてください。
- わずかに湿らせた布で洗浄する必要がある場合、モニタのプラグを抜いてください。電源をオフにしているとき、画面を乾いた布で拭くことができます。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れたら、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。それから、異物や水を取り除き、メンテナンスセンターに送ってください。
- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る場所でモニタを使用してください。
  - 温度: 10℃～40℃
  - 湿度: 30%～75%
  - 気圧：700～1060hPa

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理要員しか開けることができません。
- 修理または統合でマニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(「消費者情報センター」の章を参照してください)
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された操作指示に従っているときに手続き方法が分からない場合、修理スタッフにお問い合わせください。

1.4 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックｋにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。 これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。 次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

負傷の危険を避けるため、適切な取付器具を使用してください。

警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

製造業者からの許可なしにこの装置を修正しないでください。

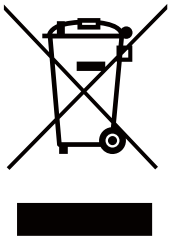
本モニタを臨床診断目的または生命維持システムとして使用しないでください。

警告

感電の危険を避けるため、装置は適切に接地された配電幹線に接続してください。

1.5 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit: http://www.philips.com/sites/philipsglobal/about/sustainability/ourenvironment/productrecyclingservices.page.

MMD Monitors & Displays Nederland B.V.

Prins Bernhardplein 200, 6th floor
1097 JB Amsterdam, The Netherlands

Disposal of Waste Equipment by Users in Private Household in the European Union.

1.6 抗菌ハウジング

世界中の病院および臨床環境において、生命にかかわる感染を引き起こす雑菌が大きな問題となっています。 Philips の臨床検査用ディスプレイは、JIS z2801 準拠の抗菌添加物をハウジング素材に使用してディスプレイハウジングの不可欠な部分にすることで、この問題に対処しています。 黄色ブドウ球菌（胃腸炎）、大腸菌（O157）、クレブシエラ（肺炎）など、最も一般的な微生物の成長を防ぐこの保護シールドにより、ユーザーおよび患者の健康を守ります。

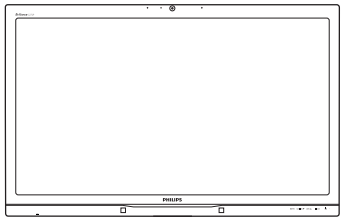
注

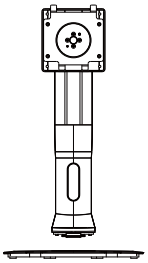
プラスチックや LCD 画面および関連コーティング材を破損または変形させる可能性があるため、モニタを洗浄する際にはアルコールを使用しないでください。

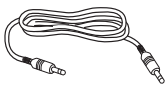
2. モニタをセットアップする

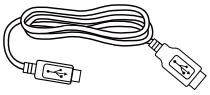
2.1 取り付け

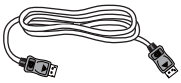
1 パッケージに含まれるもの

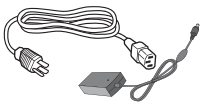


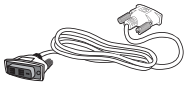



Audio cable


USB cable


DP cable


AC/DC Adapter

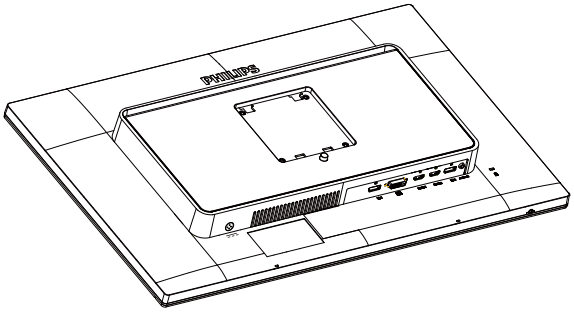

Dual-link DVI cable

注

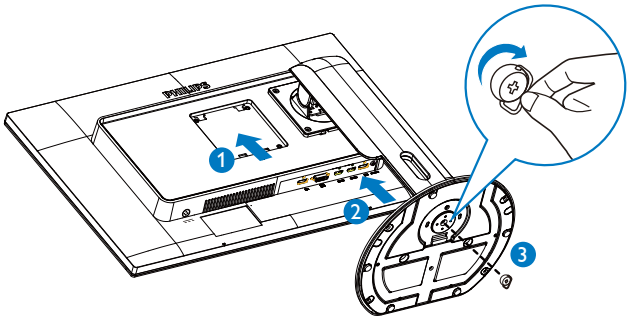
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なることがございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベーススタンドの取り付け

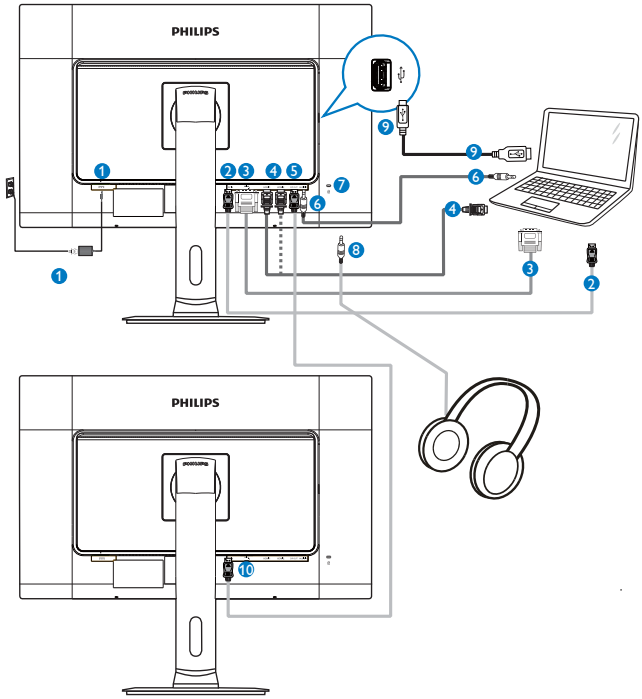
1. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。



2. 両手でスタンドを持ちます。
   (1) VESA マウント部の掛け金がロックされるまでゆっくりとスタンドを取り付けます。
   (2) ベースをスタンドにそっと取り付けます。
   (3) 指を使ってベース下部にあるねじを締め付け、ベースをスタンドにしっかり固定します。



3 コンピュータに接続する

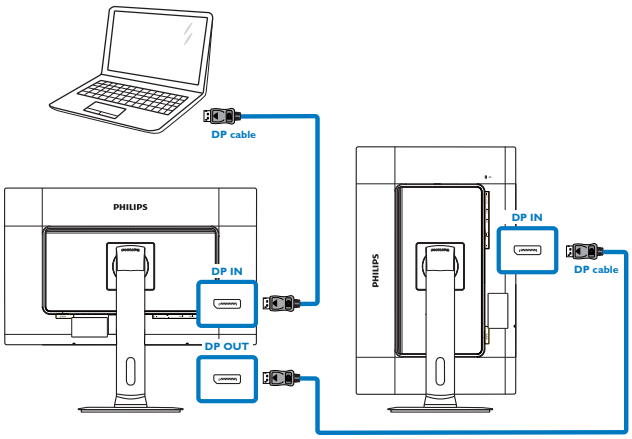


1. AC-DC アダプタ
2. DisplayPort 入力
3. DVI 入力
4. HDMI1、HDMI2 入力
5. DisplayPort 出力
6. オーディオ入力
7. Kensington 盗難防止ロック
8. イヤホンジャック
9. ウェブカメラ USB ポート
10. DisplayPort 入力

4 デイジーチェーン機能

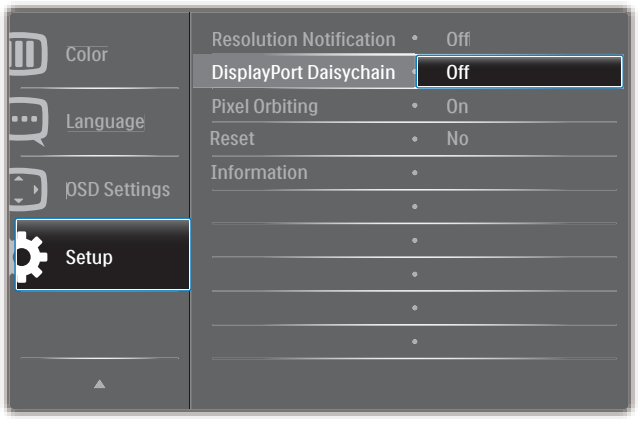
デイジーチェーンでは複数のモニタの接続が可能です

この Philips ディスプレイは、複数のディスプレイをデイジーチェーン接続できる DisplayPort（v1.2）インターフェイスを搭載しています。 これにより、1 つのディスプレイから次のディスプレイへ、1 本のケーブルを介してデイジーチェーン方式で接続し、複数のモニタを使用することができます。



注

- ご使用のグラフィックカードの性能によっては、複数のディスプレイを多様な構成でデイジーチェーン方式で接続することもできます。ディスプレイの構成はグラフィックカードの性能により異なります。ご使用のグラフィックカードベンダーをチェックして、グラフィックカードドライバを常に更新するようにしてください。デイジーチェーン機能のため、他ブランドのグラフィックカードを使用する場合、AMD HD6850以上、またはこれと同等のカードを推奨します。
- デイジーチェーン接続でのより高速なデータ転送を実現するには、DisplayPort 1.2 を使用する必要があります。
- デイジーチェーン機能を有効化するには、OSDメニューで「**DisplayPort Daisychain（DisplayPort デイジーチェーン）**」を「**On（オン）**」モードにします。（デフォルトでは、モニタは「Off（オフ）」モードに設定されています）



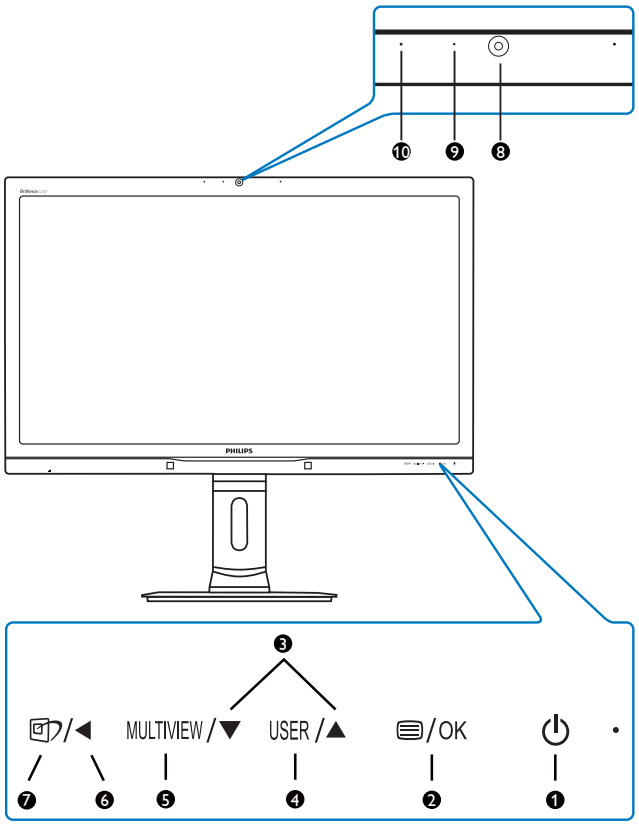
ご使用のグラフィックカードまたはビデオ出力がDisplayPort V1.2で認定されていない場合、ブランクまたはブラックスクリーンが表示されることがあります。この場合、OSDメニューに戻り、「**DisplayPort Daisychain（DisplayPort デイジーチェーン）**」を「**Off(オフ)**」モードに設定し直してください。

警告

不測の破損を防ぐため、DisplayPort 入力ソースを [**DP IN**] ポートに必ず接続してください。

2.2 モニタを操作する

1 コントロールボタンの説明

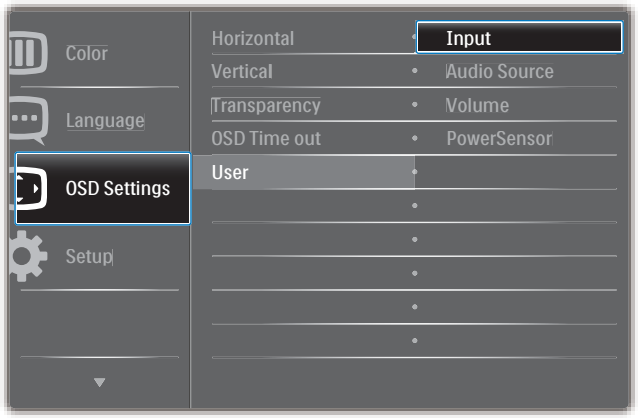


❶	⏻	モニタのスイッチの ON と OFF を切り替えます。
❷	/OK	OSD メニューにアクセスします。OSD 調整を確認します。
❸	▲▼	OSD メニューを調整します。
❹	USER	ユーザーのお気に入りキー。OSD から独自のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
❺	MULTIVIEW	PIP/PBP/ オフ / スワップ
❻	◀	前の OSD レイヤに戻ります。
❼		SmartImage ホットキー。 次の 7 つのモードを選択できます : Clinical D-image（臨床 D 画像）、Text(テキスト)、sRGB image（sRGB 画像）、Video(ビデオ)、Standard(標準)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ）、および Off(オフ)。
❽	2.0 メガピクセルウェブカメラ	
❾	ウェブカメラの動作ライト	
❿	マイク	

2 独自の「USER(ユーザー)」キーをカスタマイズする

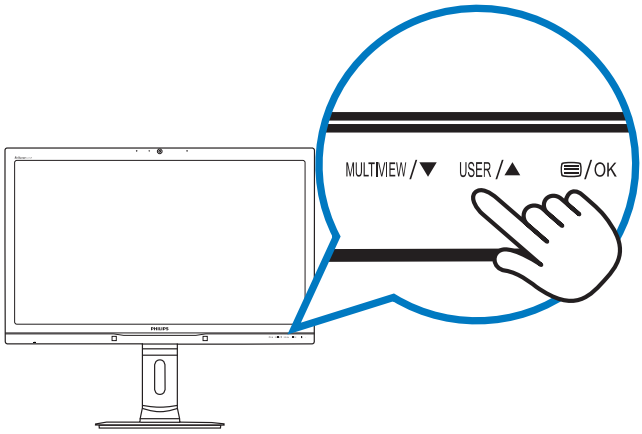
このホットキーでは、お気に入りの機能キーをセットアップできます。

1. 前面ベゼルの▤ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。

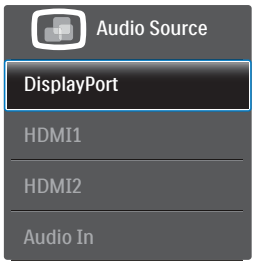


2. ▲または▼ボタンを押してメインメニュー[**OSD Settings(OSD設定)**]を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[**User(ユーザー)**]を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りの機能を選択します: [**Input(入力)**]、[**Audio(オーディオ)**]、[**Source(ソース)**]、[**Volume(音量)**]、[**PowerSensor（パワーセンサー）**]。
5. OKボタンを押して選択を確認します。

前面ベゼルでホットキーUSERを直接押すことができるようになりました。 事前選択された機能のみがクイックアクセス用に表示されます。



例えば、ホットキーとして [**Audio Source(オーディオソース)**] を選択した場合、前面ベゼルのUSER ボタンを押すと、[**Audio Source(オーディオソース)**] メニューが表示されます。

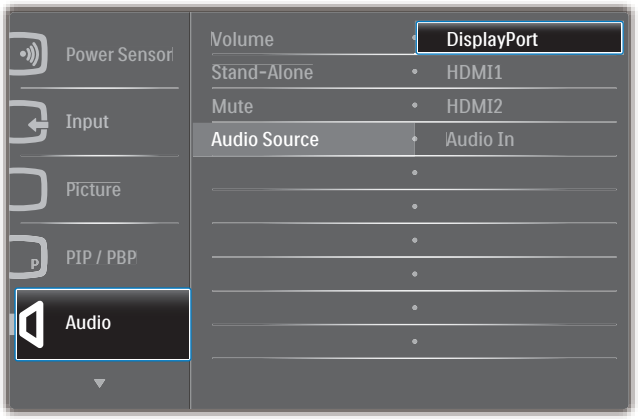


3 ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生

Philips モニタは、ビデオ入力に依存せずに、オーディオソースを独立して再生できます。

例えば、このモニタの [**Audio In(オーディオイン)**] ポートに接続されたオーディオソースから MP3 プレーヤーを再生しながら、[**HDMI1**]、[**HDMI2**]、[**DisplayPort**] から接続されたビデオソースを聴取することができます。

1. 前面ベゼルの▤ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。



2. ▲または▼ボタンを押してメインメニュー[**Audio(オーディオ)**]を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[**Audio Source（オーディオソース）**]を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りのオーディオソースを選択します: [**DisplayPort**]、[**HDMI1**]、[**HDMI2**]、[**Audio In(オーディオイン)**]。
5. OKボタンを押して選択を確認します。

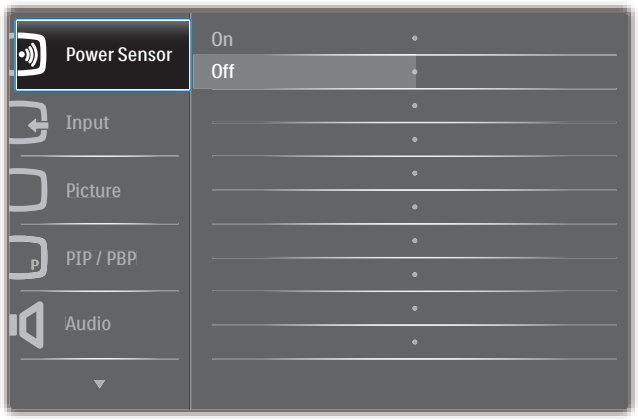
注

- 次にこのモニタをオンにすると、最後に選択したオーディオソースがデフォルトで選択されます。
- これを変更してデフォルトとしてお気に入りのオーディオソースを新しく選択するには、選択ステップを再び行う必要があります。

4 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは何ですか？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips モニタに装備されています。これにより、エンドユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。 分かりやすいオンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように示されます。



コントロールキーの基本および簡単な指示

上に示した OSD で、モニタ前面ベゼルの ▲▼ ボタンを押してカーソルを動かしたり、OK ボタンを押して選択または変更を確認できます。

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイの構造の概観です。 後でさまざまな調整を行いたいときに、これを参照として使用できます。

Main menu	Sub menu	
PowerSensor	On	0, 1, 2, 3, 4
	Off	
Input	DVI	
	HDMI 1	
	HDMI 2	
	DisplayPort	
Picture	Picture Format	Wide screen, 4:3, 1:1
	Brightness	0~100
	Contrast	0~100
	BlackLevel	0~100
	SmartTxt	On, Off
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest
	SmartFrame	On, Off
	Over Scan	On, Off
PIP / PBP	PIP / PBP Mode	Off, PIP, PBP
	PIP / PBP Input	DVI, HDMI1, HDMI2 / DisplayPort
	PIP Size	Small, Middle, Large
	PIP Position	Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left
	Swap	
Audio	Volume	0~100
	Stand-Alone	On, Off
	Mute	On, Off
	Audio Source	DisplayPort, HDMI1, HDMI2, Audio In
Color	Color Temperature	5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K
	sRGB	
	User Define	Red: 0~100
		Green: 0~100
		Blue: 0~100
Language	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Maryar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	0~100
	Vertical	0~100
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s
	User	Input, Audio Source, Volume, PowerSensor
	Power On Logo	On, Off
Setup	Resolution Notification	On, Off
	DisplayPort Daisychain	On, Off
	Pixel Orbiting	On, Off
	Reset	Yes, No
	Information	

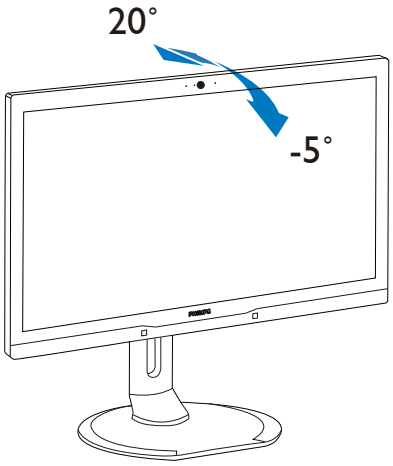
5 解像度通知

このモニタは、そのネーティブ解像度 2560 × 1440 @ 60 Hz で最適パフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面に警報が表示されます。 Use 2560 × 1440 @ 60 Hz for best results(最高の結果を得るには、2560 × 1440 @ 60 Hz を使用してください)。

ネーティブ解像度警報の表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup(セットアップ) からオフに切り替えることができます。

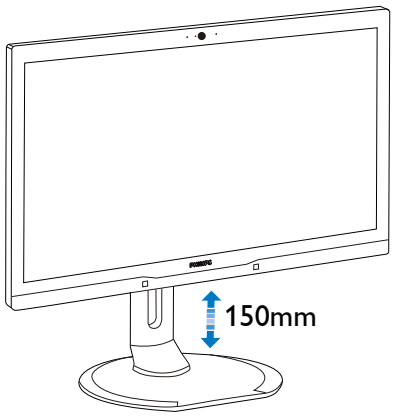
6 物理的機能

傾き

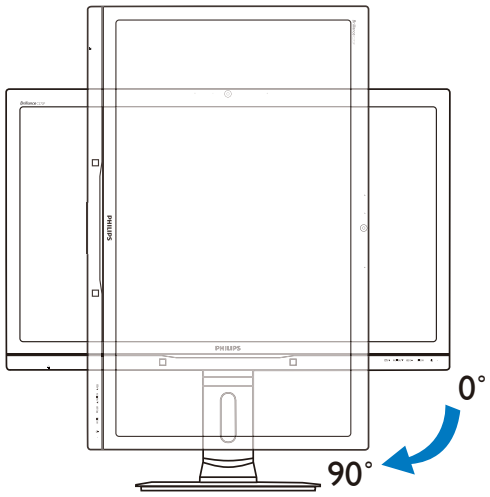


スイベル

高さ調節



ピボット



2.3 MultiView

1 これは何ですか？

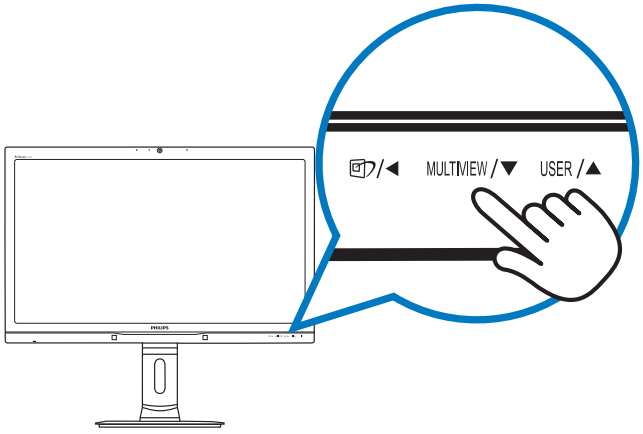
Multiview により、アクティブなデュアル接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。 このディスプレイを使用することで、1 つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。
例：小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、安全な会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたいと思ったことがあるかもしれません。

3 ホットキーで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

1. 前面ベゼルでホットキーMULTIVIEWを直接押します。



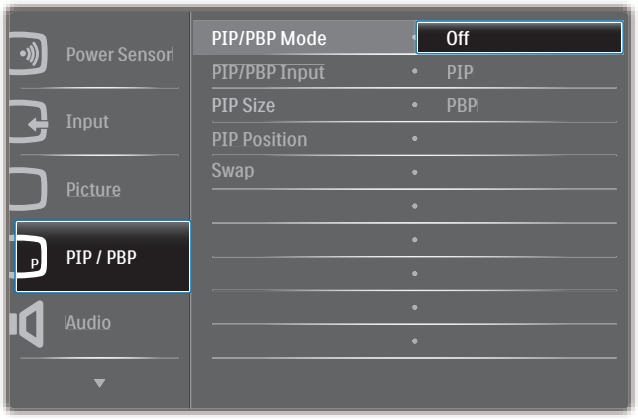
2. MultiView 選択メニューが表示されます。▲または▼ボタンを押して選択します。

3. OKボタンを押して選択を確認すると、自動的に終了します。

4 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

前面ベゼルでホットキーMULTIVIEWを直接押すだけでなく、MultiView 機能を OSD メニューで選択することもできます。

1. 前面ベゼルの▤ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。



2. ▲または▼ボタンを押してメインメニューを選択し[PIP / PBP]、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[PIP / PBP Mode(PIP / PBPモード)]を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して[PIP]または[PBP]を選択します。
5. 前に戻って[PIP / PBP Input(PIP / PBP 入力)]、[PIP Size(PIPサイズ)]、[PIP Position(PIP位置)]、[スワップ]を設定できるようになりました。
6. OKボタンを押して選択を確認します。

5 OSD メニューの MultiView

- **PIP / PBP Mode(PIP / PBPモード):** MultiViewには、次の2つのモードがあります: [**PIP**]および[**PBP**]。

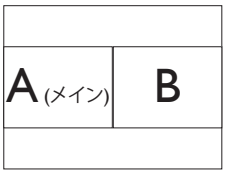
[**PIP**]: ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを開きます。

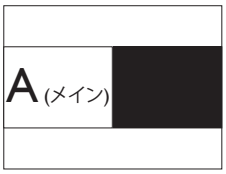
サブソースが検出されない場合 :

[**PBP**]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合 :



注

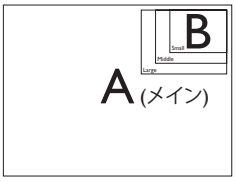
PBP モードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

- **PIP / PBP Input(PIP / PBP入力):** サブディスプレイソースとして、次の4つの異なるビデオ入力を選択できます: [**DVI**]、[**HDMI 1**]、[**HDMI 2**]、[**DisplayPort**]。

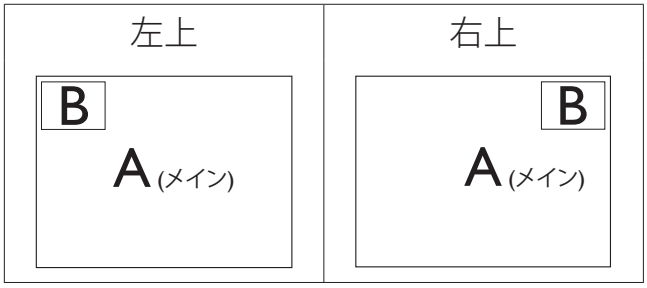
メイン / サブ入力ソースの互換性については、以下の表を参照してください。

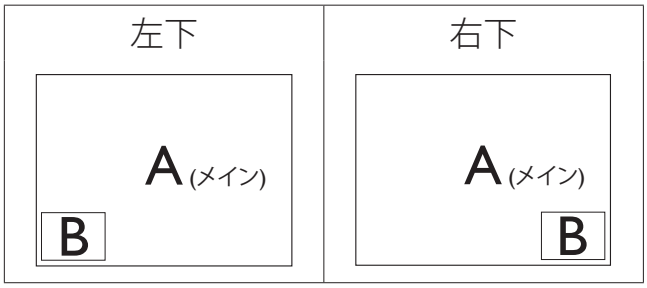
MultiView		サブソースの可能性 (xl)			
	入力	DP	DVI	HDMI 1	HDMI 2
メインソース (xl)	DP		●	●	●
	DVI	●			
	HDMI 1	●			
	HDMI 2	●			

- **PIP Size(PIPサイズ):** PIPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。[**小**]、[**中**]、[**大**]。



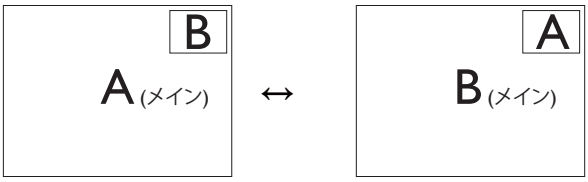
- **PIP Position(PIP位置):** PIPがアクティブになっているとき、次の4つのサブウィンドウ位置を選択できます。



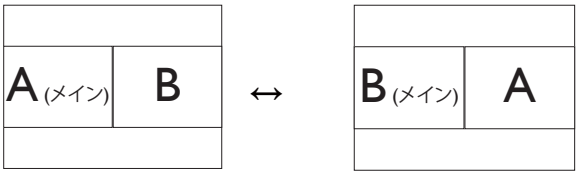


- **Swap(スワップ):** ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[**PIP**] モードの A と B ソースのスワップ :



[**PBP**] モードの A と B ソースのスワップ :



- **Off(オフ):** MultiView機能を停止します。

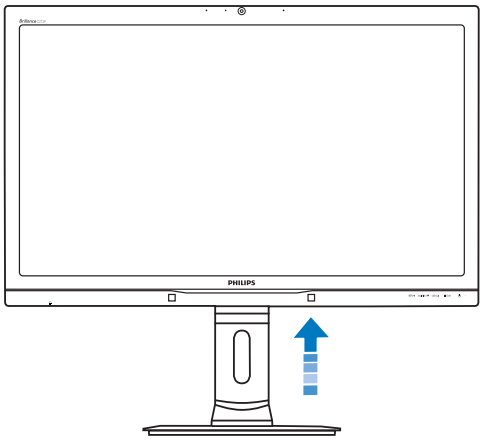
注

Swap(スワップ) 機能を実行すると、ビデオとそのオーディオソースが同時にスワップされます。(詳細については 13 ページの「**ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生**」を参照してください。)

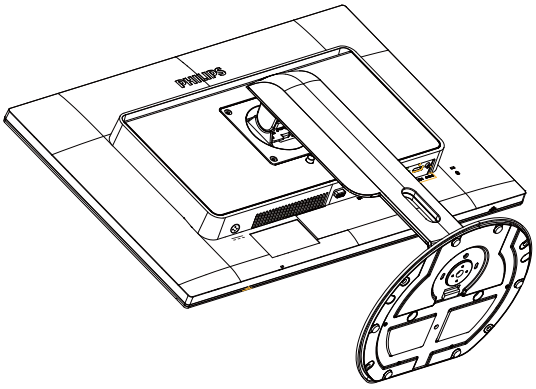
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、モニタベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

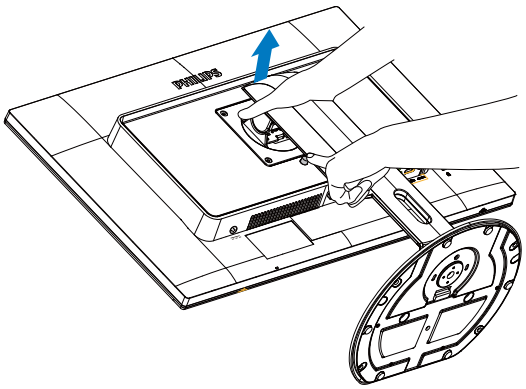
1. モニタベースを最大高さまで伸ばします。



2. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。モニタスタンドを持ち上げます。



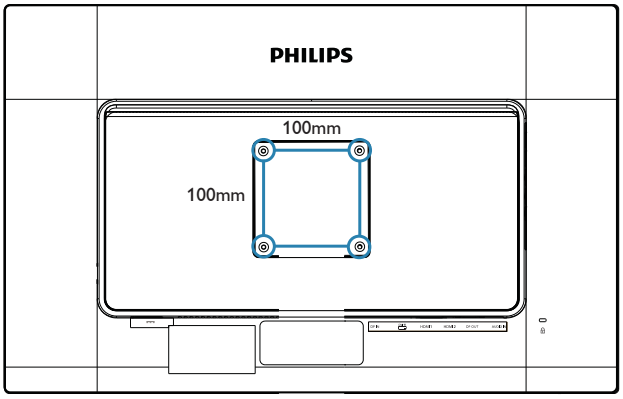
3. リリースボタンを押したまま、ベースを傾けて、スライドしてはずします。



注

このモニタは 100mm x 100mm のマウントインターフェイスを使用することができます。

(ネジの種類: M4x10)



3. 画像最適化

3.1 SmartImage^{CLINIC}

1 これは何ですか？

SmartImage^{CLINIC} はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされており、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。 テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage^{CLINIC} は最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

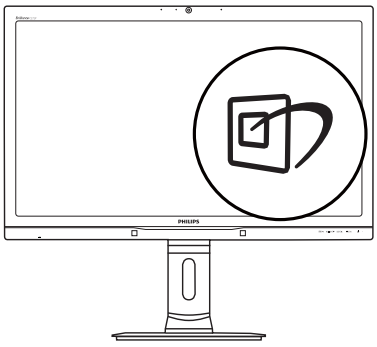
2 必要な理由は？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニタを必要としています。SmartImage^{CLINIC} ソフトウェアは輝度、 コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

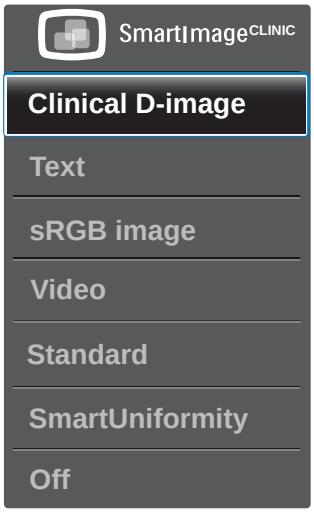
SmartImage^{CLINIC} は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。 選択したシナリオに基づき、SmartImage^{CLINIC} は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては 1 つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage^{CLINIC} はどのようにして有効にするのですか？

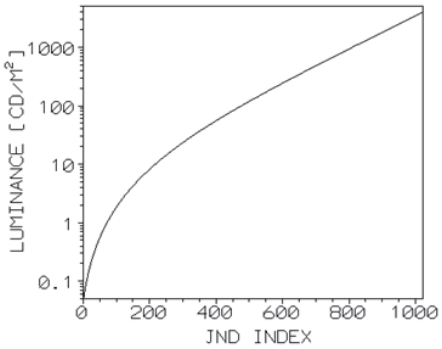


1. を押して画面ディスプレイでSmartImage^{CLINIC}を起動します。
2. ▼▲を繰り返し押して、Clinical D-image（臨床D画像）、Text(テキスト)、sRGB image（sRGB画像）、Video(ビデオ)、Standard(標準)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、およびOff(オフ)の間で切り替えます。
3. 画面ディスプレイのSmartImage^{CLINIC}は5秒間画面に表示されています。または「OK」を押して確認することもできます。

次の 7 つのモードを選択できます : Clinical D-image（臨床 D 画像）、Text(テキスト)、sRGB image（sRGB 画像）、Video(ビデオ)、Standard(標準)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ）、および Off(オフ)。



- Clinical D-Image（臨床D画像）:



信頼性のある解釈を行うためには、医用画像を常に高画質で表示する必要があります。標準モニタにおける医用グレースケール画像のレンダリングは多くの場合一貫性がなく、臨床環境での使用には適しません。Clinical D-image（臨床D画像）プリセットを備えたPhilipsの臨床検査用ディスプレイは工場で較正され、DICOM part 14準拠のグレースケール標準ディスプレイ性能を実現してい

ます。高品質LCDパネルとLED技術の使用により、Philipsは安定して信頼ある性能をリーズナブルな価格で顧客に提供しています。DICOMについての詳細は、http://medical.nema.org/ を参照してください。

- **Text(テキスト：)** PDF電子書籍のようなテキストベースのアプリケーションの読み取りの向上に役立ちます。テキストコンテンツのコントラストと境界のシャープネスを上げる特殊なアルゴリズムを使用することで、モニタの輝度、コントラスト、色温度が調整され、ディスプレイはストレスなしに読み取ることができるように最適化されます。
- **sRGB image（sRGB画像）：** sRGBは主要企業がサポートする、画面に表示された色とプリントアウトの色との最適な適合を実現する業界標準です。sRGB色空間はきめ細かく特定され、商用のカラーマッチングで一般に使用される暗い環境ではなく、標準的な家庭やオフィスでの表示条件に合わせて設計されています。
- **Video(ビデオ)：** このモードは輝度(明るさ）を高め、色の彩度を深めてダイナミックなコントラストを引き出します。画像は非常に鮮やかになり、ビデオの暗い領域を細部まで表示しながらも明るい領域の色落ちはなく、究極のビデオ表示を実現します。
- **Standard(標準)：** このプリセットモードはPhilipsディスプレイを出荷時の標準画像デフォルトモードに切り替えます。
- **SmartUniformity：**画面のさまざまな部分での明るさや色が変動することは、液晶モニターの間で共通の現象です。典型的な均一性は、75 から 80 パーセントの周りに測定されます。フィリップスの SmartUniformity 機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性を 95 パーセント以上まで向上させることができます。これは、より一貫性のある真の画像を生成します。
- **Off(オフ)：** SmartImage[CLINIC]では最適化はされません。

3.2 Philips SmartControl Premium

Phillips による新しい SmartControl Premium ソフトウェアにより、使いやすいオンスクリーンディスプレイインターフェース経由でモニタを制御することができます。複雑な調整は過去のものとなり、この分かりやすいソフトウェアの指示に従うだけで解像度、色較正、クロック / フェーズ調整、RGB ホワイトポイント調整などを微調整することができます。

コアあるゴリ済むに最新技術を搭載して高速処理と応答を実現した、この Windows 準拠の人目を引くアニメアイコンベースのソフトウェアは、Philips モニタであなたの体験を豊かにするはずです。

1 インストール

- 指示に従って、インストールを完了してください。
- インストールが完了したら、起動できます。
- 後で起動する場合は、デスクトップかツールバーのショートカットをクリックできます。

最初の起動 - ウィザード

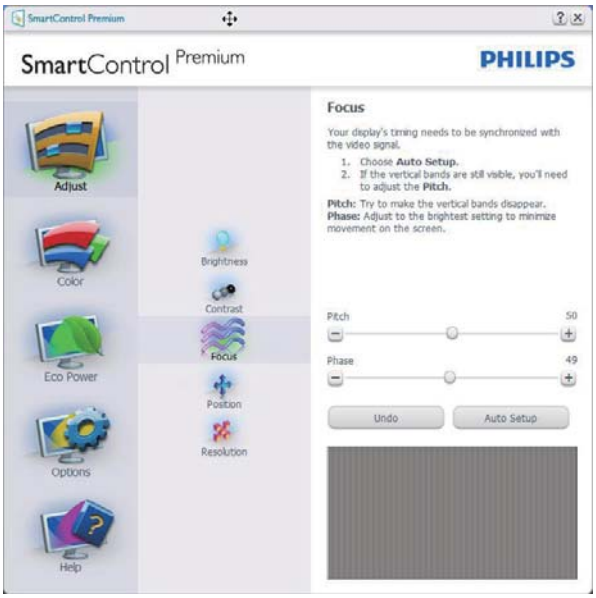
- SmartControl Premiumをインストールした後に初めて起動するとき、自動的にウィザードが表示されます。
- ウィザードから出された指示に従うことで、モニタパフォーマンスを1ステップずつ調整することができます。

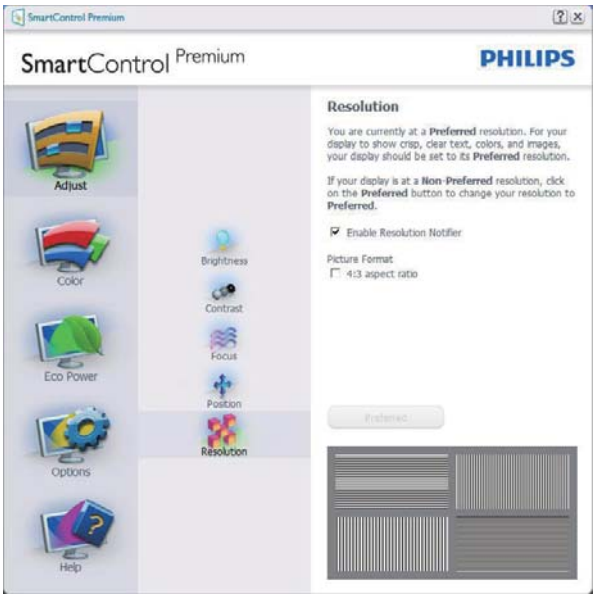
- Plug-in(プラグイン)メニューに進み、後でウィザードを起動することもできます。
- Standard(標準)ペインによりウィザードなしで、さらにオプションを調整することができます。

2 Standard(標準) ペインでスタート

Adjust(調整) メニュー

- Adjust(調整)メニューにより、Brightness(輝度)、Contrast(コントラスト)、Focus(フォーカス)、Position(位置)、Resolution(解像度)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- Cancel(キャンセル)は、インストールをキャンセルしたいかどうかをユーザーに尋ねます。





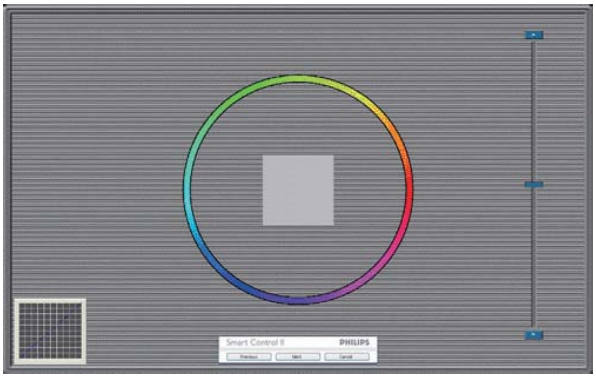
Color(色) メニュー

- Color(色)メニューにより、RGB、Black Level(ブラックレベル)、White Point(ホワイトポイント)、Display Gamma(ディスプレイガンマ)、Color Calibration(色較正)、SmartImage (SmartImageセクションを参照してください)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- 入力に基づくサブメニューアイテムについては、以下の表を参照してください。
- Color Calibration(色較正)の例

1. 「Show Me」(見せて)で、色較正チュートリアルが開始します。

2. Start(開始) - 6段階の色較正シーケンスが開始します。
3. Quick View(クイックビュー)では、前の/後の画像がロードされます。
4. Color(色)ホームページに戻るには、Cancel(キャンセル)ボタンをクリックします。
5. Enable color calibration(色較正を有効にする) - デフォルトでは、オンになっています。チェックが外れていると、色較正は行われず、Start(開始)とQuick view(クイックビュー)ボタンは薄暗い色になります。
6. 較正画面に特許情報を表示する必要があります。

最初の色較正画面



- 2番目の色画面まで、Previous (前の)ボタンは無効になっています。
- Next(次)は、続くターゲット(6ターゲット)に進みます。
- Final next(最後の次)はFile(ファイル)>Presets pane(プリセットペイン)に進みます。
- Cancel(キャンセル)でUIが閉じ、Plug-in(プラグイン)ページに戻ります。

SmartImage

ユーザーはコンテンツに基づいてディスプレイ設定を向上するために、設定を変更できます。

Entertainment(エンタテインメント) が設定されていると、SmartContrast と SmartResponse が有効になります。

Eco Power（エコパワー）メニュー

Options(オプション) メニュー

Options(オプション)>Preferences(初期設定) - ドロップダウン Options(オプション) メニューから Preferences(初期設定) を選択しているときのみ、アクティブになります。 DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。

- 現在の初期設定を表示します。
- チェックボックスで機能が有効になります。チェックボックスはトグルです。
- デスクトップのEnable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)は、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。Enable Context(コンテキストを有効にする)メニューでは、デスクトップの右クリックコンテキストメニューのSelect Preset(プリセットの選択)とTune Display(ディスプレイの微調整)用に、SmartControl Premium選択が表示されます。Disabled(無効)では、右クリックコンテキストメニューからSmartControl Premiumが削除されます。
- Enable Task Tray(タスクトレイを有効にする)アイコンは、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)では、SmartControl Premium用のタスクトレイメニューが表示されます。ディスクトレイアイコンを右クリックすると、ヘルプのメニューオプション、Technical Support(技術サポート)が表示されます。Check for Update(更新のチェック)、About(バージョン情報)、Exit(終了)をチェックします。Enable Task Tray(タスクトレイを有効にする)メニューが無効になっている場合、タスクトレイアイコンにはEXIT(終了)のみが表示されます。
- Run at Startup(起動時に実行する)は、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。無効になっているとき、SmartControl Premiumは起動時に起動せず、タスクトレイに入ります。SmartControl Premiumは、デスクトップのショートカットから、またはプログラムファイルからのみ起動できます。このボックスにチェックが付いていない(無効)とき、起動時に実行するプリセット設定はロードされません。
- Enable transparency mode(透明度モードを有効にする)(Windows 7、Windows 8、Vista, XP)。デフォルトは0% Opaque(不透明)です。

Options(オプション)>Audio(オーディオ) - ドロップダウン Options(オプション) メニューから Audio(オーディオ) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。

Option(オプション)>Auto Pivot(自動ピボット)

Options(オプション)>Input(入力) - ドロップダウン Options(オプション) メニューから Input(入力) を選択しているときのみ、アクティブになります。 DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。 他のすべての SmartControl Premium タブは使用できません。

- Source (ソース)指示ペインと現在の入力ソース設定を表示します。
- 単一の入力ディスプレイで、このペインは表示されません。

Options(オプション)>Theft Deterrence(盗難防止) - ドロップダウン Plug-in(プラグイン) メニューから Theft Deterrence Mode(盗難防止モード) を選択しているときのみ、Theft Deterrence Pane(盗難防止ペイン) がアクティブになります。

Theft Deterrence(盗難防止) を有効にするには、Enable Theft Deterrence Mode(盗難防止モードを有効にする) ボタンをクリックして次の画面を表示します。

- 4～9桁のPIN番号のみを入力できます。
- PINを入力した後、Accept(受入)ボタンを押すことで次のページのダイアログボックスが表示されます。
- 最小の分を5にセットします。スライダをデフォルトで5にセットします。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードに入るために、ディスプレイを異なるホストに接続する必要はありません。

PIN を作成すると、Theft Deterrence(盗難防止) ペインは有効にされた Theft Deterrence(盗難防止) を示し PIN Options(PIN オプション) ボタンを表示します。

- 有効にされたTheft Deterrence(盗難防止)が表示されます。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードを無効にすると、次のページのペイン画面が開きます。
- PIN Options(PINオプション)ボタンはPINを作成した後でのみ有効になります。ボタンは安全なPIN Webサイトを開きます。

Options (オプション) → MultiView – PIP および PBP モード時には、ユーザーは複数ソースからコンテンツを視聴することができます。

マルチビューモードを選択するには、赤いボタンをクリックします。

- PIPモード：Size (サイズ)、Location (位置)、Input (入力)、Audio (音声)を選択します。

- PBP モード：Input (入力)とAudio (音声) を選択します。

Help(ヘルプ) メニュー

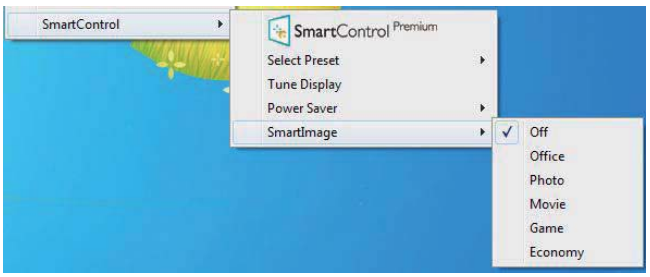
Help(ヘルプ)>User Manual(ユーザーマニュアル) - ドロップダウン Help(ヘルプ) メニューから User Manual(ユーザーマニュアル) を選択しているときのみ、アクティブになります。 DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。

Help(ヘルプ)>Version(バージョン) - ドロップダウン Help(ヘルプ) メニューから Version(バージョン) を選択しているときのみ、アクティブになります。 DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。

Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー)

Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー) は、デフォルトで有効になっています。

Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする) が Options(オプション)>Preferences(初期設定) ペインでチェックが付いている場合、メニューが表示されます。



Context Menu(コンテキストメニュー) には、4 つのエントリがあります :

- SmartControl Premium - 選択されているとき、About Screen(画面について)が表示されます。
- Select Preset(プリセットの選択) - 直ちに使用するために、保存したプリセットの履歴メニューを表示します。チェックマークは、現在選択されているプリセットを示します。Factory Preset(工場出荷時プリセット)は、ドロップダウンメニューからも呼び出すことができます。
- Tune Display(ディスプレイの微調整) - SmartControl Premiumコントロールパネルが開きます。
- SmartImage - 現在の設定、オフィス、写真、動画、ゲーム、エコノミー、オフをチェックします。

タスクトレイメニューの有効

タスクトレイメニューは、タスクトレイから SmartControl Premium アイコンを右クリックすることで表示できます。 左クリックで、アプリケーションが起動します。

タスクトレイには 5 つのエントリがあります :

- Help(ヘルプ) - ユーザーマニュアルファイルにアクセスします: デフォルトのブラウザウィンドウを使用して、ユーザーマニュアルファイルを開きます。
- Technical Support(技術サポート) - 技術サポートページを表示します。
- Check for Update(更新のチェック) - PDI Landing(PDIラインディング)を表示し、ユーザーのバージョンが使用可能なもっとも最近の更新であるかチェックします。
- About(バージョン情報) - 次の詳細な参照情報を表示します: 製品バージョン、リリース情報、製品名。
- Exit(終了) - SmartControl Premiumを閉じます。

SmartControl Premium を再び実行するには、Program(プログラム) メニューから SmartControl Premium を選択し、デスクトップ PC アイコンをダブルクリックするか、システムを再起動します。

タスクトレイメニューの無効

タスクトレイが初期設定フォルダで無効になっているとき、EXIT(終了) 選択のみが使用できます。 タスクトレイから SmartControl Premium を完全に削除するには、Options(オプション)>Preferences(初期設定) で Run at Startup(起動時に実行する) を無効にします。

注

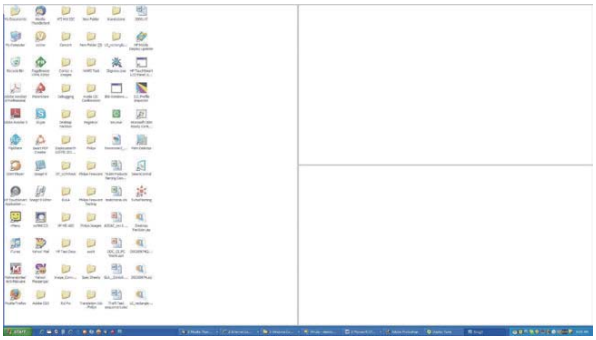
本セクションのすべてのイラストは、参照のみです。 SmartControl ソフトウェアバージョンは、事前の通知なしに変更することがあります。 常に公式のポートレート Web サイト www.portrait.com/dtune/phl/enu/index をチェックして、SmartControl ソフトウェアの最新バージョンをダウンロードしてください。

3.3 SmartDesktopガイド

1 SmartDesktop

SmartDesktop は SmartControl Premium にあります。 SmartControl Premium をインストールし、Options(オプション) から SmartDesktop を選択します。

- 定義されたパーティションにドラッグされると、Align to partition(パーティションに整列)チェックボックスが自動アライメントを有効にします。
- アイコンをクリックすることで、希望のパーティションを選択します。パーティションはデスクトップに適用され、アイコンがハイライトされます。
- Identify(確認)では、グリッドを素早く表示できます。



2 Windows のドラッグアンドドロップ

パーティションが構成され Align to partition(パーティションに整列) が選択されると、ウィンドウがその領域にドラッグされ自動的に整列されます。

ウィンドウとマウスカーソルが領域内に入ると、領域がハイライトされます。

注

ウィンドウをドラッグしているときに領域のアウトラインが見えない場合、「Showwindows contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する) は無効になります。有効にする : 有効にする :

1. Control Panel(コントロールパネル) で、System(システム) をクリックします。
2. Advanced system settings(システムの詳細設定) をクリックします (Vista & Win7/Win8 OS の場合、これは左のサイドバーにあります)
3. Performance(パフォーマンス) セクションで、Settings(設定) をクリックします。
4. 「Show window contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する) ボックスをチェックし、OK をクリックします。

その他の代替パス :

Vista:

「Control Panel」(コントロールパネル) > 「Personalization」(カスタマイズ) > 「Window Color and Appearance」(ウィンドウの色とデザイン) > 「Open Classic appearance properties for more color options」(詳細な色オプションの場合はクラシックデザインのプロパティを開く) をクリックし > 「Effects」(効果) ボタンをクリックし > 「Show window contents while draggin」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する) をチェックします。

XP:

「Display Properties」(画面のプロパティ) > 「Appearance」(デザイン) > 「Effects...」(効果 ...) > 「Show window contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する) をチェックします。

Win 7:

他の代替パスは利用できません。

Win 8:

Windows 8 では、左下隅を右クリックし、システム > 詳細設定 (左サイドバー) > パフォーマンスセクション - 設定 > ドラッグ中にウィンドウの内容を表示を選択します。

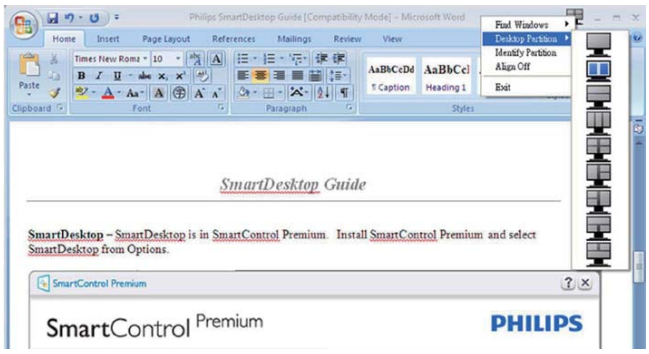
3 Title Bar(タイトルバー) オプション

Desktop Partition(デスクトップパーティション) ョンは、アクティブなウィンドウのタイトルバーからアクセスできます。 これにより、デスクトップを管理する手早く容易な方法を利用するだけでなく、ドラッグアンドドロップせずに任意のパーティションにウィンドウを送ることもできます。 ドロップダウンメニューにアクセスするには、アクティブなウィンドウのタイトルバーにカーソルを移動します。

4 Right Click(右クリック) メニュー

Desktop Partition(デスクトップパーティション) アイコンを右クリックして、ドロップダウンメニューを表示します。

1. **Find Windows(ウィンドウの検索)** – 場合によっては、ユーザーは複数のウィンドウを同じパーティションに送信することができます。Find Window(ウィンドウの検索)は開いているすべてのウィンドウを表示し、選択したウィンドウを手前に移動します。
2. **Desktop Partition(デスクトップパーティション)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)は選択された現在のパーティションを表示し、ユーザーがドロップダウンメニューに表示されたパーティションのどれかに素早く変更できるようにします。



注

複数のディスプレイが接続されている場合、ユーザーは標的となったディスプレイを選択してパーティションを変更できます。ハイライトされたアイコンは、アクティブな現在のパーティションを表します。

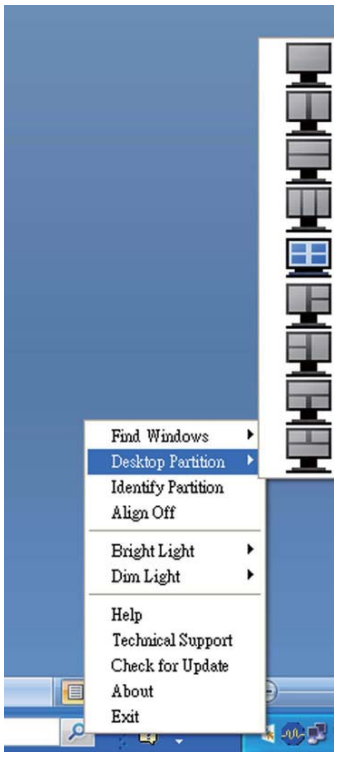
3. **Identify Partition(パーティションの確認)**– 現在のパーティションの場合、デスクトップにアウトライングリッドを表示します。
4. **Align On/Align Off(整列オン/整列オフ)** – ドラッグアンドドロップ整列機能の有効/無効を切り替えます。
5. **Exit(終了)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)とDisplay Tune(ディスプレイの微調整)を終了します。再初期化するには、スタートメニューからDisplay Tune(ディスプレイの微調整)、またはデスクトップのショートカットをStart(起動)します。

5 Left Click(左クリック) メニュー

Desktop Partition(デスクトップパーティション) を左クリックすると、ドラッグアンドドロップせずにアクティブなウィンドウを任意のパーティションに素早く送信できます。 マウスを放すと、ウィンドウがハイライトされたパーティションに送信されます。

6 Task Tray Right Click(タスクトレイの右クリック)

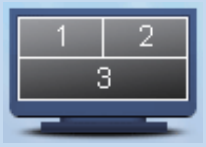
タスクトレイには、タイトルバーでサポートされるほとんどの機能が含まれます (ウィンドウを任意のパーティションに自動的に送信する場合は別です)。



- **Find Windows(ウィンドウの検索)** – 場合によっては、ユーザーは複数のウィンドウを同じパーティションに送信することができます。Find Windows(ウィンドウの検索)は開いているすべてのウィンドウを表示し、選択したウィンドウを手前に移動します。
- **Desktop Partition(デスクトップパーティション)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)は選択された現在のパーティションを表示し、ユーザーがドロップダウンメニューに表示されたパーティションのどれかに素早く変更できるようにします。
- **Identify Partition(パーティションの確認)**– 現在のパーティションの場合、デスクトップにアウトライングリッドを表示します。
- **Align On/Align Off(整列オン/整列オフ)** – ドラッグアンドドロップ整列機能の有効/無効を切り替えます。

7 SmartDesktop Partition Definitions(SmartDesktop パーティションの定義)

名前	説明	画像
Full Desktop (完全デスクトップ)	すべての設定をデスクトップ全体に適用します。	
Vertical (垂直)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った 2 つの垂直領域にディスプレイを分割します。 90/270 の場合、垂直設定を維持します。	
Horizontal (水平)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った 2 つの水平領域にディスプレイを分割します。 90/270 の場合、水平設定を維持します。	
Vertical Triple (垂直トリプル)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った 3 つの垂直領域にディスプレイを分割します。 90 パーティションの場合、1 つの水平上パーティション、2 つの水平中央パーティション、3 つの水平下。 270 パーティションの場合、3 つの水平上パーティション、2 つの水平中央パーティション、1 つの水平下。	
Vertical Split Left (垂直分割左)	画面解像度を評価し、ディスプレイを 2 つの垂直領域に分割します。左側は 1 つの領域で、右側は 2 つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90 パーティションの場合、上パーティションに 1、下に 2&3。 270 パーティションの場合、下パーティションに 1、上に 2&3。	
Vertical Split Right (垂直分割右)	画面解像度を評価し、ディスプレイを 2 つの垂直領域に分割します。右側は 1 つの領域で、左側は 2 つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90 パーティションの場合、上パーティションに 1&2、下に 3。 270 パーティションの場合、上パーティションに 3、下に 1&2。	

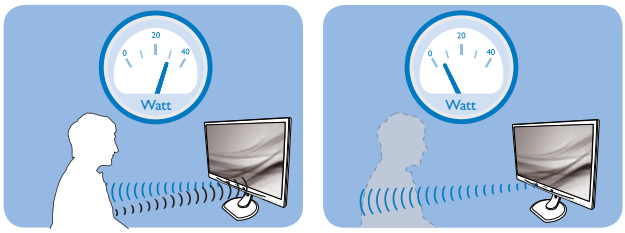
名前	説明	画像
Horizontal Split Top (水平分割上)	画面解像度を評価し、ディスプレイを 2 つの均一の大きさに切った水平領域に分割します。上領域は 1 つで、下領域は 2 つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90 パーティションの場合、右側の垂直パーティションに 1、左側の垂直に 2&3。 270 パーティションの場合、左側の垂直パーティションに 1、右側の垂直に 2&3。	
Horizontal Split Bottom (水平分割下)	画面解像度を評価し、ディスプレイを 2 つの均一の大きさに切った水平領域に分割します。下領域は 1 つで、上領域は 2 つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90 パーティションの場合、右側の垂直パーティションに 1&2、左側の垂直に 3。 270 パーティションの場合、左側の垂直パーティションに 1&2、右側の垂直に 3。	
Even Split (均等分割)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った 4 つの領域にディスプレイを分割します。	

4. PowerSensor™

1 これは、どのように作動するのですか？

- PowerSensorはユーザーの存在を検出するために、無害な「赤外線」信号の送受信の原理で作動します。
- ユーザーがモニタの正面にいる場合、モニタはユーザーが設定した事前定義された設定(輝度、コントラスト、色など)で通常作動します。
- 例えば、モニタが100%の輝度に設定されていると仮定して、ユーザーが席を離れモニタの前にいなくなった場合、モニタは電力消費を最大80%自動的に削減します。

ユーザーが正面にいる　　ユーザーがいない



上に示した電力消費は参照目的のみです。

2 設定

デフォルトの設定

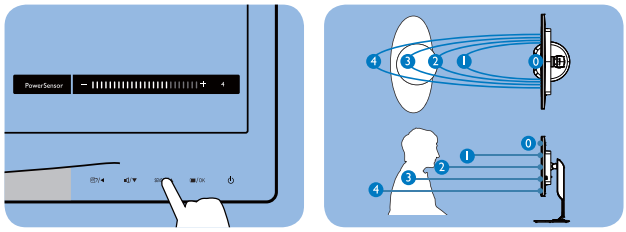
PowerSensor（パワーセンサー）はディスプレイから 30 ～ 100 cm の間、およびモニタの左右に 5 度以内にあるユーザーの存在を検出するように設計されています。

カスタム設定

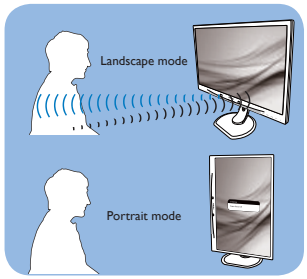
上に一覧した周囲の外側の位置の方を好む場合、最適の検出効率についてより強い信号を選択してください。 設定が高いほど、検出信号は強くなります。 PowerSensor の効率を最大限に高め適切に検出するために、自分自身をモニタの真正面に置いてください。

- モニタから100 cm以上自分を離して置くことを選択した場合、120 cmまでの距離に対して最大検出信号を使用してください。(設定4)
- ユーザーがディスプレイから100 cm以内の距離にいる場合でも暗い色の衣服を着ていると赤外線信号を吸収する傾向があるため、黒や他の暗い衣服を着ているときは信号強度を強くしてください。

ホットキー　　センサーの距離



横置き / 縦置きモード (選択モデルの場合)



上のイラストは参照目的のみで、本モデルの正確なディスプレイを反映しないことがあります。

設定の調整方法

PowerSensor がデフォルトの範囲内でまたは外で正しく作動していない場合、以下の検出を微調整する方法を参照してください。

- PowerSensor（パワーセンサー）ホットキーとして機能するようにUSERボタンをカスタマイズします。「独自のユーザーキーをカスタマイズする」セクションを参照してください。(ディスプレイに「Sensor(センサー)」ホットキーが付いている場合、次のステップに進んでください。)
- PowerSensorホットキーを押します。
- 調整バーが表示されます。
- PowerSensor検出調整を設定4に調整して、OKを押します。
- 新しいセットアップをテストして、PowerSensorが現在の位置で適切にあなたを検出するか調べます。
- PowerSensor機能は、横置きモード(水平位置)でのみ作動するように設計されています。PowerSensorの電源がオンになると、モニタが縦置きモード(90度/垂直位置)で使用されている場合自動的にオフになります。モニタがデフォルトの横置き位置に戻ると自動的にオンになります。

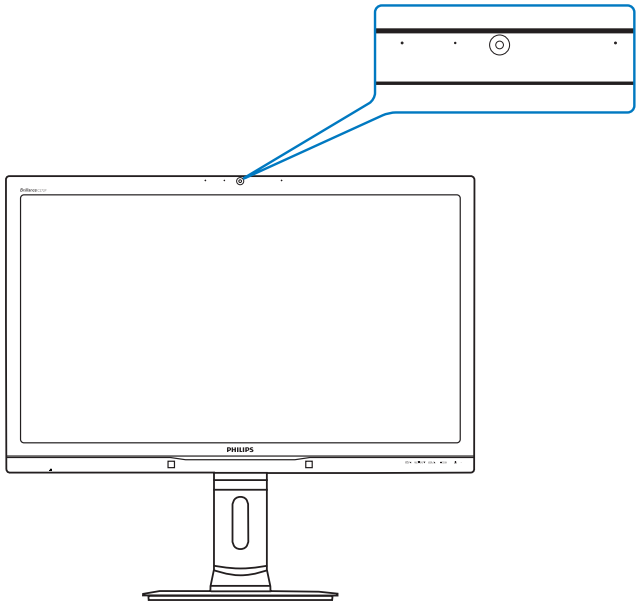
注

手動で選択した PowerSensor モードが再調整されない限り、またはデフォルトモードが呼び出されるまで、現在のモードが作動し続けます。何らかの理由で、PowerSensor が近くの動きに過度に敏感に反応する場合、信号強度を低く調整してください。

5. 内蔵ウェブカメラ(マイク付き)

注
ウェブカメラを操作するには、モニタと PC を USB で接続する必要があります。

ウェブカメラにより、インターネット上で双方向のテレビ会議を行うことができます。ビジネスパーソンが世界中の同僚とコミュニケーションを取るためのもっとも便利で容易な方法を提供し、時間と費用を節約します。使用するソフトウェアによっては、写真の撮影、ファイルの共有、ウェブカメラを有効にすることなしにマイクのみの使用を行うこともできます。 マイクと作動ライトは、ディスプレイのベゼルにあるウェブカメラの側面に付いています。

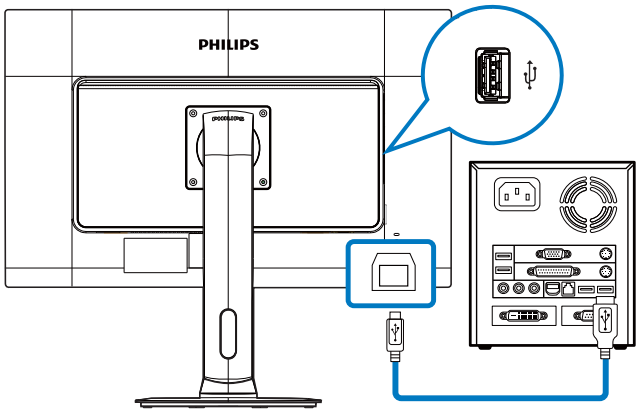


5.1 PCシステムの要件

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows XP (SP2)、USB 2.0標準の下でUVC/UAC (USBビデオクラス準拠/オーディオクラス準拠)をサポートする他のOS。
- プロセッサ: 1.6GHz以上
- RAM: 512MB (XPの場合) / 1GB(VistaおよびWindows7の場合)
- ハードディスク容量: 200MB以上
- USB: USB 2.0、UVC/UACのサポート

5.2 デバイスを使用する

ウェブカメラを搭載した Philips モニタは、USB ポートを通してビデオと音声を転送します。 PC からモニタの IO 側にあるウェブカメラ USB ポートに USB ケーブルを接続するだけで、有効になります。



1. PC側からモニタのIO側にあるウェブカメラUSBポートにUSBケーブルを接続します。
2. PCの電源をオンにして、インターネット接続が適切に作動していることを確認します。
3. Skype、Internet Messengerまたは同等品などの無料のオンラインチャットソフトウェアをダウンロードして有効にします。マルチ会議などのような、より高度な用途で使用する場合、専用ソフトウェアを申し込むこともできます。
4. インターネットサービスを通して、いつでもウェブカメラを使用したり電話をかけることができます。
5. ソフトウェアプログラムの指示に従って電話をかけていることを確認してください。

注
ビデオコールをセットアップするには、ISP のような信頼できるインターネット接続を行い、Internet Messenger のようなソフトウェアやテレビ電話呼び出しプログラムを使用する必要があります。電話をかけている相手が互換性のあるビデオ呼び出しソフトウェアを使用していることを確認してください。ビデオおよびオーディオパフォーマンス品質は、両方の側で利用できるバンド幅によって異なります。電話をかけている相手が、同等の機能のデバイスとソフトウェアを使用している必要があります。

6. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	PLS LCD
バックライト	LED
パネルサイズ	27" 幅 (68.6 cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.233 x 0.233 mm
輝度	300 cd/m² (標準)
SmartContrast	20,000,000:1
コントラスト比 (標準)	1000:1
応答時間 (標準)	12 ミリ秒
SmartResponse	6 ミリ秒
最適解像度	2560 x 1440 @ 60 Hz
表示角度	178° (H) / 178° (V) (標準) @ C/R > 10
画像強調	SmartImage
表示色	1670 万
垂直リフレッシュレート	56 Hz - 75 Hz
水平周波数	30 kHz - 90 kHz
sRGB	あり
明るさ / 色の均一性	97% ～ 102%
デルタ E	<2
接続性	
信号入力 / 出力	DVI-Dual Link（デジタル、HDCP）、DisplayPort イン、DisplayPort アウト、HDMI x2
入力信号	セパレート同期、緑で同期
オーディオイン / アウト	PC オーディオイン、イヤホンアウト
便宜	
内蔵スピーカー	2 W x2
内蔵ウェブカメラ	2.0 メガピクセルカメラ (マイクと LED インジケータ装備)
ユーザーの便宜	/◀ MULTIVIEW /▼ USER /▲ /OK ⏻ •
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他の便宜	VESA 取り付け (100 x 100 mm)、ケンジントンロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI, sRGB, Windows 7/8/Vista/XP, Mac OSX, Linux
スタンド	
傾き	-5° / +20°
スイベル	-65° / +65°
高さ調節	150 mm
ピボット調節	90°
電源	

オンモード	39.8 W (標準)、50 W (最大)（オーディオ付属）		
消費エネルギー (EnergyStar テスト方式)	AC 入力電圧 @100 V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115 V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230 V AC、50 Hz
通常操作 (標準)	27.48 W	27.59 W	27.82 W
スリープ (スタンバイ) (標準)	0.3 W	0.3 W	0.3 W
オフ	0.3 W	0.3 W	0.3 W
オフ (AC スイッチ)	0 W	0 W	0 W
熱放散 *	AC 入力電圧 @100 V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115 V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230 V AC、50 Hz
通常操作	93.77 BTU/ 時	94.14 BTU/ 時	94.93 BTU/ 時
スリープ (スタンバイ)	1.024 BTU/ 時	1.024BTU/ 時	1.024 BTU/ 時
オフ	1.024 BTU/ 時	1.024 BTU/ 時	1.024 BTU/ 時
オフ (AC スイッチ)	0 BTU/ 時	0 BTU/ 時	0 BTU/ 時
電源 LED インジケータ	オンモード : 白、スタンバイ / スリープモード : 白 (点滅)		
電源装置	外付け AC/DC アダプタ： Philips/PMP60-13-1-HJ-S 入力： 100-240Vac, 47-63Hz, 1.22-0.68A 出力： 17-21Vdc, 3.53A モニタ DC 入力： 17-21Vdc, 3.53A		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 x 高さ x 奥行き)	639 x 577 x 191 mm
製品 (スタンドなし) (幅 x 高さ x 奥行き)	639 x 405 x 64 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	8.13 kg
製品 (スタンドなし)	5.28 kg
製品 (梱包付き)	11.79 kg
操作条件	
操作条件	温度 : 10°C ～ 40°C 湿度 : 30% ～ 75% RH 気圧： 700 ～ 1600hPa
非操作時	温度 : -20°C ～ +60°C 湿度 : 10% ～ 90% RH 気圧： 500 ～ 1600hPa
MTBF	30,000 時間
環境	
ROHS	あり
EPEAT	ゴールド (www.epeat.net)
梱包	100 % リサイクル可能
特定物質	100 % PVC BFR を含まない筐体
EnergyStar	あり
抗菌	
抗菌ハウジング	JIS Z2801 抗菌ハウジング

準拠と基準	
規制認可	CE Mark、TCO 認証、TUV/GS、TUV Ergo、WEEE、JIS Z2801、IEC/EN60601-1-2、UL/cUL、C-Tick、IEC/EN60601-1, ISO13485
キャビネット	
色	白
仕上げ	テクスチャ

注

1. EPEAT ゴールドまたはシルバーは、Philips が製品を登録している場合のみ有効です。 お住まいの国の登録状況については、www.epeat.net にアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。 パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
3. スマート応答時間は、GtG または GtG（BW）テストのいずれかから得られた最適値です。

6.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

2560 x 1440 @ 60 Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

2560 x 1440 @ 60 Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.5	640 x 480	75.00
37.88	800 x 600	60.32
46.88	800 x 600	75.00
48.36	1024 x 768	60.00
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280 x 720	59.86
63.98	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
55.94	1440 x 900	59.89
70.64	1440 x 900	74.99
75.00	1600 x 1200	60.00
65.29	1680 x 1050	59.95
67.50	1920 x 1080	60.00
74.04	1920 x 1080	59.95
88.79	2560 x 1440	59.95

注

- ディスプレイは2560 x 1440 @ 60Hzのネーティブ解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。
- DVIを使用している間、2560 x 1440の最大解像度にはDual-link DVIケーブルが必要です。
- HDMIでサポートされる最高の画面解像度は2560 x 1440ですが、グラフィックスカードとBluRay/ビデオプレーヤーの機能によって常に変わります。

6.2 Crystalclear

最新の Philips ディスプレイは Crystalclear な、2560x1440 の画像を表示します。Displayport、HDMI、Dual link DVI のような広帯域ソースによって有効になった、178/178 の広視野角の高密度画素数を持つ高性能パネルを利用することで、この新しいディスプレイは画像やグラフィックスを生き生きと描写します。 3D グラフィックスアプリケーションを使用して CAD-CAM ソリューションのきわめて詳細な情報を要求する厳しいプロであっても、大量のスプレッドシートで作業するする財務のやり手であっても、この Philips があれば Crystalclear な画像を表示できます。

7. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。 キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が検出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。 次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	39.8 W (標準)、50 (最大) (オーディオ付属)	白
スリープ (スタンバイ)	オフ	なし	なし	0.3 W (標準)	白 (点滅)
オフ (AC スイッチ)	オフ	-	-	0 W	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度: 2560 x 1440
- コントラスト: 50%
- 輝度: 300 nits
- Color temperature (色温度): 6500k(完全な白パターンの場合)
- オーディオ停止 (オフ)

注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

8. 規制情報

Congratulations!

This product is TCO Certified-for Sustainable IT

TCO Certified is an international third party sustainability certification for IT products. TCO Certified ensures that the manufacture, use and recycling of IT products reflect environmental, social and economic responsibility. Every TCO Certified product model is verified by an accredited independent test laboratory.

This product has been verified to meet all the criteria in TCO Certified, including:

Corporate Social Responsibility
Socially responsible production - working conditions and labor law in manufacturing country

Energy Efficiency
Energy efficiency of product and power supply. Energy Star compliant, where applicable

Environmental Management System
Manufacturer must be certified according to either ISO 14001 or EMAS

Minimization of Hazardous Substances
Limits on cadmium, mercury, lead & hexavalent chromium including requirements for mercury-free products, halogenated substances and hazardous flame retardants

Design for Recycling
Coding of plastics for easy recycling. Limit on the number of different plastics used.

Product Lifetime, Product Take Back
Minimum one-year product warranty. Minimum three-year availability of spare parts. Product takeback

Packaging
Limits on hazardous substances in product packaging. Packaging prepared for recycling

Ergonomic, User-centered design
Visual ergonomics in products with a display. Adjustability for user comfort (displays, headsets) Acoustic performance – protection against sound spikes (headsets) and fan noise (projectors, computers) Ergonomically designed keyboard (notebooks)

Electrical Safety, minimal electro-magnetic Emissions Third Party Testing
All certified product models have been tested in an independent, accredited laboratory.

A detailed criteria set is available for download at www.tcodevelopment.com, where you can also find a searchable database of all TCO Certified IT products.

TCO Development, the organization behind TCO Certified, has been an international driver in the field of Sustainable IT for 20 years. Criteria in TCO Certified are developed in collaboration with scientists, experts, users and manufacturers. Organizations around the world rely on TCO Certified as a tool to help them reach their sustainable IT goals. We are owned by TCO, a non-profit organization representing office workers. TCO Development is headquartered in Stockholm, Sweden, with regional presence in North America and Asia.

For more information, please visit ww.tcodevelopment.com

Technology for you and the planet

(Only for selective models)

The OFF mode of Smartimage is used for TCO Certified compliance.

Lead-free Product

Lead free display promotes environmentally sound recovery and disposal of waste from electrical and electronic equipment. Toxic substances like Lead has been eliminated and compliance with European community's stringent RoHs directive mandating restrictions on hazardous substances in electrical and electronic equipment have been adhered to in order to make Philips monitors safe to use throughout its life cycle.

EPEAT

(www.epeat.net)

The EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) program evaluates computer desktops, laptops, and monitors based on 51 environmental criteria developed through an extensive stakeholder consensus process supported by US EPA.

EPEAT system helps purchasers in the public and private sectors evaluate, compare and select desktop computers, notebooks and monitors based on their environmental attributes. EPEAT also provides a clear and consistent set of performance criteria for the design of products, and provides an opportunity for manufacturers to secure market recognition for efforts to reduce the environmental impact of its products.

Benefits of EPEAT

Reduce use of primary materials
Reduce use of toxic materials

Avoid the disposal of hazardous waste EPEAT'S requirement that all registered products meet ENERGY STAR's energy efficiency specifications, means that these products will consume less energy throughout their life.

CE Declaration of Conformity

This product is in conformity with the following standards

- EN60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 (Safety requirement of Information Technology Equipment).
- EN55022:2010 (Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment).
- EN55024:2010 (Immunity requirement of Information Technology Equipment).
- EN61000-3-2:2006 +A1:2009+A2:2009 (Limits for Harmonic Current Emission).
- EN61000-3-3:2008 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker) following provisions of directives applicable.
- EN60601-1-2:2007 (Medical electrical equipment. General requirements for safety Collateral standard, Electromagnetic compatibility Requirements and tests)
- EN50581:2012 (Technical documentation for the assessment of electrical and electronic products with respect to the restriction of hazardous substances).
- EN50564:2011 (Electrical and electronic household and office equipment — Measurement of low power consumption).
- 2006/95/EC (Low Voltage Directive).
- 2004/108/EC (EMC Directive).
- 2009/125/EC (ErP Directive, EC No. 1275/2008 Implementing Directive for Standby and Off mode power consumption).
- 2011/65/EU (RoHS Directive).

and is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

- ISO9241-307:2008 (Ergonomic requirement, Analysis and compliance test methods for electronic visual displays).
- GS EK1-2000:2013 (GS mark requirement).
- MPR-II (MPR:1990:8/1990:10 Low Frequency Electric and Magnetic fields).

- TUV IEC60601-1 (EN 60601-1:2006 Medical electrical equipment - Part 1: General requirements for basic safety and essential performance).
- EN 60601-1-2:2007 Medical electrical equipment - Part 1-2: General requirements for basic safety and essential performance - Collateral standard: Electromagnetic compatibility - Requirements and tests.

Energy Star Declaration

(www.energystar.gov)

As an ENERGY STAR® Partner, we have determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

Note

We recommend you switch off the monitor when it is not in use for a long time.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Use only RF shielded cable that was supplied with the monitor when connecting this monitor to a computer device.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

FCC Declaration of Conformity

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo,

United States Only

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

Cet équipement a été testé et déclaré conforme auxlimites des appareils numériques de class B,aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fourir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle.

CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en

fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.

Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

N'utiliser que des câbles RF armés pour les connections avec des ordinateurs ou périphériques.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinnen provést taková opatřgní, aby rušení odstranil.

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer, monitor, printer, and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kołkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kołka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezzakłóceniowego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luźnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

North Europe (Nordic Countries) Information

Placering/Ventilation
VARNING:
FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation
ADVARSEL:
SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.

Paikka/Ilmankierto
VAROITUS:
SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIASTA.

Plassering/Ventilasjon
ADVARSEL:
NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)

Der von uns gelieferte Farbmonitor entspricht den in der "Verordnung über den Schutz vor Schäden durch Röntgenstrahlen" festgelegten Vorschriften.

Auf der Rückwand des Gerätes befindet sich ein Aufkleber, der auf die Unbedenklichkeit der Inbetriebnahme hinweist, da die Vorschriften über die Bauart von Störstrahlern nach Anlage III ¤ 5 Abs. 4 der Röntgenverordnung erfüllt sind.

Damit Ihr Monitor immer den in der Zulassung geforderten Werten entspricht, ist darauf zu achten, daß

1. Reparaturen nur durch Fachpersonal durchgeführt werden.
2. nur original-Ersatzteile verwendet werden.
3. bei Ersatz der Bildröhre nur eine bauartgleiche eingebaut wird.

Aus ergonomischen Gründen wird empfohlen, die Grundfarben Blau und Rot nicht auf dunklem Untergrund zu verwenden (schlechte Lesbarkeit und erhöhte Augenbelastung bei zu geringem Zeichenkontrast wären die Folge).
Der arbeitsplatzbezogene Schalldruckpegel nach DIN 45 635 beträgt 70dB (A) oder weniger.

⚠ ACHTUNG: BEIM AUFSTELLEN DIESES GERÄTES DARAUF ACHTEN, DAß NETZSTECKER UND NETZKABELANSCHLUß LEICHT ZUGÄNGLICH SIND.

이 기기는 가정용(B급) 전자파 적합 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI-B

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

粗分類		化学物質表					
		Pb	Hg	Cd	Cr6+	PBBs	PBDEs
前面ベゼル		O	O	O	O	O	O
背面カバー		O	O	O	O	O	O
スタンド		O	O	O	O	O	O
LCD パネル	WLED	適用除外の	O	O	O	O	O
	CCFL	適用除外の	適用除外の	O	O	O	O
PCBA		適用除外の	O	O	O	O	O
ケーブル & ワイヤ		適用除外の	O	O	O	O	O
リモコン		適用除外の	O	O	O	O	O

*：PCBA はベア印刷回路基板、で構成され、はんだ付けおよび抵抗器、コンデンサ、アレー、コネクタ、チップなど、その表面実装エレメントで構成されます。
注 1:「O」は、計算される物質の含有率が参照含有率を超えていないことを示します。
注 2:「適用除外」項目は、特定の化学物質が JIS C 0950 の規格により適用除外とされた項目に対応することを意味します。
JIS C 0950

Restriction on Hazardous Substances statement (India)

This product complies with the "India E-waste Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

E-Waste Declaration for India

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment . The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling in India please visit the below web link.

http://www.india.philips.com/about/sustainability/recycling/index.page.

Information for U.K. only

WARNING - THIS APPLIANCE MUST BE EARTHED.

Important:

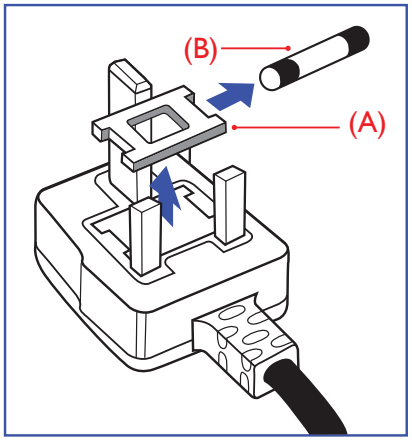
This apparatus is supplied with an approved moulded 13A plug. To change a fuse in this type of plug proceed as follows:

1. Remove fuse cover and fuse.
2. Fit new fuse which should be a BS 1362 5A,A.S.T.A. or BSI approved type.
3. Retit the fuse cover.

If the fitted plug is not suitable for your socket outlets, it should be cut off and an appropriate 3-pin plug fitted in its place.

If the mains plug contains a fuse, this should have a value of 5A. If a plug without a fuse is used, the fuse at the distribution board should not be greater than 5A.

NOTE: The severed plug must be destroyed to avoid a possible shock hazard should it be inserted into a 13A socket elsewhere.



How to connect a plug

The wires in the mains lead are coloured in accordance with the following code:

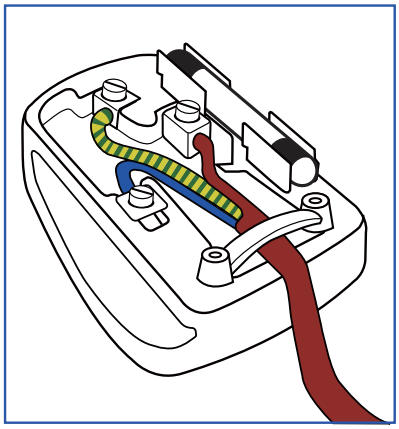
BLUE -"NEUTRAL"("N")

BROWN -"LIVE"("L")

GREEN&YELLOW -"EARTH"("E")

1. The GREEN&YELLOW wire must be connected to the terminal in the plug which is marked with the letter "E" or by the Earth symbol or coloured GREEN or GREEN&YELLOW.
2. The BLUE wire must be connected to the terminal which is marked with the letter "N" or coloured BLACK.
3. The BROWN wire must be connected to the terminal which is marked with the letter "L" or coloured RED.

Before replacing the plug cover, make certain that the cord grip is clamped over the sheath of the lead - not simply over the three wires.



China RoHS

The People's Republic of China released a regulation called "Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products" or commonly referred to as China RoHS. All products produced and sold for China market have to meet China RoHS request.

中国电子信息产品污染控制标识要求(中国RoHS法规标示要求)产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
液晶显示屏/灯管	×	○	○	○	○	○
电路板组件*	×	○	○	○	○	○
电源适配线	×	○	○	○	○	○
电源线/连接线	×	○	○	○	○	○

*: 电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件，如电阻、电容、集成电路、连接器等。

○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求以下。

×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求；但是上表中打"×"的部件，符合欧盟RoHS法规要求（属于豁免的部分）。

环保使用期限

此标识指期限(十年)，电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变，电子信息产品用户使用该电子信息产品不会对环境造成严重污染或对其人身、财产造成严重损害的期限。

中国能源效率标识

根据中国大陆《能源效率标识管理办法》本显示器符合以下要求：

能源效率(cd/W)	> 1.05
能效等级	1 级
能效标准	GB 21520-2008

详细有关信息请查阅中国能效标识网：http://www.energylabel.gov.cn/

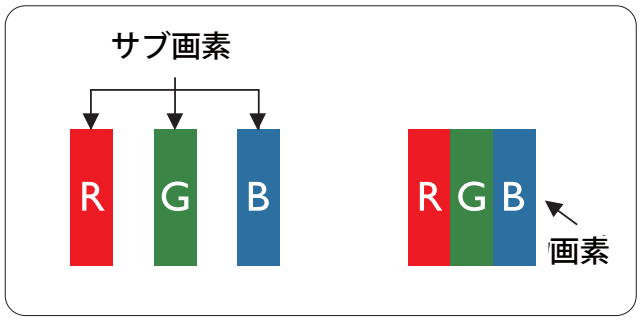
《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球，当用户不再需要此产品或产品寿命终止时，请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。

9. 顧客ケアと保証

9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力してます。 当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。 しかしながら、フラットパネルモニタで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。 すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、受け入れられない数の欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。 この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。 保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。 例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。 さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。 このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

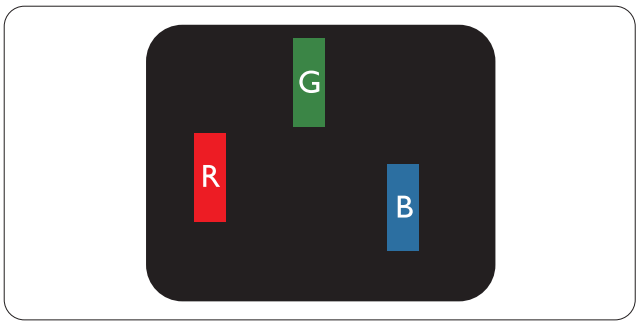
画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の 3 つのサブ画素で構成されています。 多くの画素が集まって画像を形成します。 画素のすべてのサブ画素が明るいと、3 つの色の付いたサブ画素が 1 つの白い画素として一緒に表示されます。 すべての画素が暗くなると、3 つの色の付いたサブ画素は 1 つの黒い画素として集まって表示されます。 点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の 1 つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

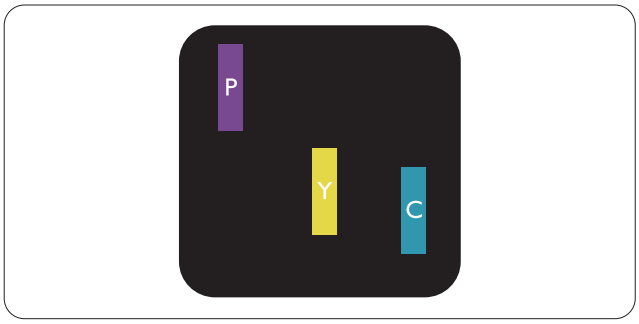
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。 画素欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。 つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。 以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

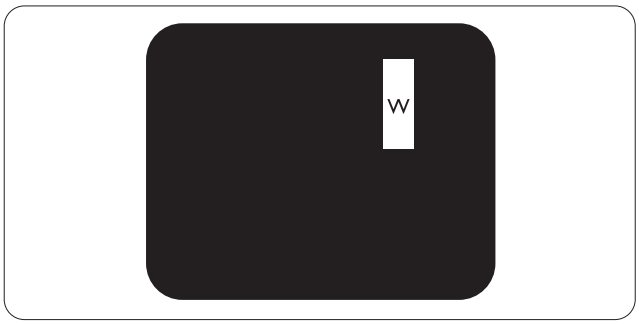


1 つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2 つの隣接する点灯サブ画素 :

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



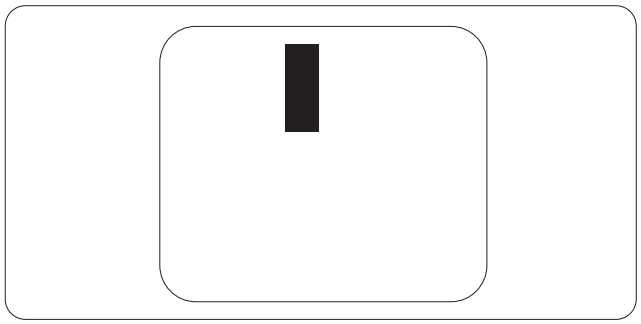
3 つの隣接する点灯サブ画素 (1 つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより 30 パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより 50 パーセント以上明るくなっている必要があります。

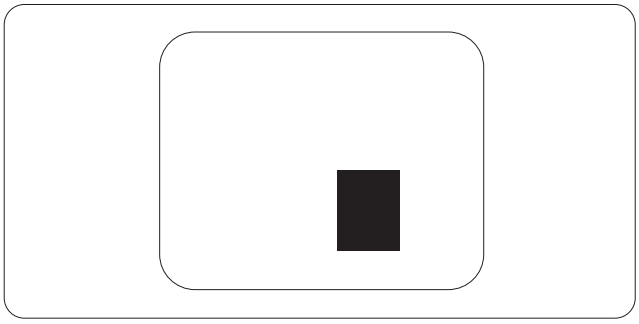
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。 つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。 以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1 つの明るいサブ画素	3
2 つの隣接する点灯サブ画素	1
3 つの隣接する点灯サブ画素 (1 つの白い画素)	0
2 つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3

黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1 つの暗いサブ画素	5 つ以下
2 つの隣接する暗いサブ画素	2 つ以下
3 つの隣接する暗いサブ画素	0
2 つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5 つ以下

ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5 つ以下

注

1. 1 つまたは 2 つの隣接するサブ画素欠陥 = 1 つのドット欠陥
2. このモニタは ISO9241-307 準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)
3. ISO9241-307 は、以前は ISO13406 として知られていた基準の後継となります。ISO (国際標準化機構) による改訂日は次のとおりです：2008-11-13.

9.2 顧客ケアと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/supportWeb サイトにアクセスしてください。 以下に一覧した最寄りの Philips 顧客ケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

西ヨーロッパ地域の連絡先情報 :

国	CSP	ホットライン番号	価格	営業時間
Austria	RTS	+43 0810 000206	€ 0.07	Mon to Fri : 9am - 6pm
Belgium	Ecare	+32 078 250851	€ 0.06	Mon to Fri : 9am - 6pm
Cyprus	Alman	800 92 256	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Denmark	Infocare	+45 3525 8761	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Finland	Infocare	+358 09 2290 1908	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
France	Mainteq	+33 082161 1658	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Germany	RTS	+49 01803 386 853	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Greece	Alman	+30 00800 3122 1223	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Ireland	Celestica	+353 01 601 1161	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
Italy	Anovo Italy	+39 840 320 041	€ 0.08	Mon to Fri : 9am - 6pm
Luxembourg	Ecare	+352 26 84 30 00	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Netherlands	Ecare	+31 0900 0400 063	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Norway	Infocare	+47 2270 8250	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Poland	MSI	+48 0223491505	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Portugal	Mainteq	800 780 902	Free of charge	Mon to Fri : 8am - 5pm
Spain	Mainteq	+34 902 888 785	€ 0,10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Sweden	Infocare	+46 08 632 0016	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Switzerland	ANOVO CH	+41 02 2310 2116	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
United Kingdom	Celestica	+44 0207 949 0069	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm

中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報 :

国	コールセンター	CSP	顧客ケア番号
Belarus	N/A	IBA	+375 17 217 3386 +375 17 217 3389
Bulgaria	N/A	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	N/A	MR Service Ltd	+385 (01) 640 1111
Czech Rep.	N/A	Asupport	420 272 188 300
Estonia	N/A	FUJITSU	+372 6519900(General) +372 6519972(workshop)
Georgia	N/A	Esabi	+995 322 91 34 71
Hungary	N/A	Profi Service	+36 1 814 8080(General) +36 1814 8565(For AOC&Philips only)
Kazakhstan	N/A	Classic Service I.l.c.	+7 727 3097515
Latvia	N/A	ServiceNet LV	+371 67460399 +371 27260399
Lithuania	N/A	UAB Servicenet	+370 37 400160(general) +370 7400088 (for Philips)
Macedonia	N/A	AMC	+389 2 3125097
Moldova	N/A	Comel	+37322224035
Romania	N/A	Skin	+40 21 2101969
Russia	N/A	CPS	+7 (495) 645 6746
Serbia&Montenegro	N/A	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovakia	N/A	Datalan Service	+421 2 49207155
Slovenia	N/A	PC H.and	+386 1 530 08 24
the republic of Belarus	N/A	ServiceBy	+ 375 17 284 0203
Turkey	N/A	Tecpro	+90 212 444 4 832
Ukraine	N/A	Topaz	+38044 525 64 95
	N/A	Comel	+380 5627444225

ラテンアメリカ地域の連絡先情報 :

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

中国の連絡先情報 :

国	コールセンター	顧客ケア番号
China	PCCW Limited	4008 800 008

北米の連絡先情報 :

国	コールセンター	顧客ケア番号
EE.UU.	EPI - e-center	(877) 835-1838
Canadá	EPI - e-center	(800) 479-6696

APMEA 地域の連絡先情報 :

国	ASP	顧客ケア番号	営業時間
Australia	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
New Zealand	Visual Group Ltd.	0800 657447	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Hong Kong Macau	Company: Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong: Tel: +852 2619 9639 Macau: Tel: (853)-0800-987	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
India	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Indonesia	PT. CORMIC SERVISINDO PERKASA	+62-21-4080-9086 (Customer Hotline) +62-8888-01-9086 (Customer Hotline)	Mon.~Thu. 08:30-12:00; 13:00-17:30 Fri. 08:30-11:30; 13:00-17:30"
Korea	Alphascan Displays, Inc	1661-5003	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm Sat. 9:00am-1:00pm
Malaysia	R-Logic Sdn Bhd	+603 5102 3336	Mon.~Fri. 8:15am-5:00pm Sat. 8:30am-12:30am
Pakistan	TVONICS Pakistan	+92-213-6030100	Sun.~Thu. 10:00am-6:00pm
Singapore	Philips Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3966	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Thailand	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498	Mon.~Fri. 08:30am~05:30pm
South Africa	Computer Repair Technologies	011 262 3586	Mon.~ Fri. 08:00am~05:00pm
Israel	Eastronics LTD	1-800-567000	Sun.~Thu. 08:00-18:00

Vietnam	FPT Service Informatic Company Ltd. - Ho Chi Minh City Branch	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province	Mon.~Fri. 8:00-12:00, 13:30-17:30 Sat. 8:00-12:00
Philippines	EA Global Supply Chain Solutions ,Inc.	(02) 655-7777; 6359456	Mon.~Fri. 8:30am~5:30pm
Armenia Azerbaijan Georgia Kyrgyzstan Tajikistan	Firebird service centre	+97 14 8837911	Sun.~Thu. 09:00 - 18:00
Uzbekistan	Soniko Plus Private Enterprise Ltd	+99871 2784650	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Turkmenistan	Technostar Service Centre	+(99312) 460733, 460957	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Japan	フィリップスモニター・サポートセンター	0120-060-530	Mon.~Fri. 10:00 - 17:00

10. トラブルシューティング& FAQ

10.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。 これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips 顧客サービス担当者にお問い合わせください。

1 よくある問題

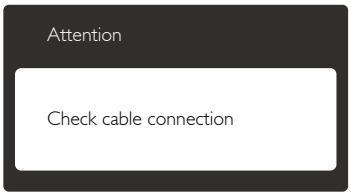
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO(自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ)モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

自動機能は、DVI デジタル信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philips顧客サービス担当者に連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される

- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される

- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はモニタパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネーティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

3 オーディオの問題

音が出ない

- オーディオケーブルがPCとモニタに正しく接続されているか、チェックしてください。
- オーディオが消音になっていないことを確認してください。OSD「メニュー」を押し、「オーディオ」、「消音」の順に選択します。「オフ」位置になっていないかチェックします。
- OSDメインコントロールで「Volume(音量)」を押して、音量を調整します。

10.2 SmartControl Premium FAQ

Q1. **PC のモニタを異なるモニタに変更したところ、SmartControl Premium が不安定になります。どうすればいいのですか？**

A: PC を再起動し、SmartContro が作動するか確認してください。または、SmartControl Premium を取り外してから再インストールし、適切なドライバがインストールされていることを確認する必要があります。

Q2. **SmartControl Premium 機能は以前には問題なく機能していたのですが、機能しなくなりました。何ができますか？**

A: 次のアクションを行った場合、モニタドライバを再インストールする必要があります。

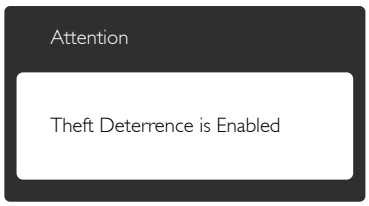
- ビデオグラフィックアダプタを別のアダプタに変更した
- ビデオドライバを更新した
- サービスパックやパッチなどの、OSの動作
- Windows Updateと更新されたモニタやビデオドライバを実行した
- 電源をオフにした状態または接続していない状態でWindowsを起動した。確認するには、My Computer(マイコンピュータ)を右クリックし、Properties(プロパティ)->Hardware(ハードウェア)-> Device Manager(デバイスマネージャー)の順にクリックします。「Plug and Play Monitor (プラグアンドプレイモニタ)」がMonitor (モニタ)の下に表示されたら、再インストールする必要があります。SmartControl Premiumを取り外し再インストールしてください。

Q3. SmartControl Premium をインストールした後、SmartControl Premium タブをクリックすると、しばらくしても何も表示されないか、エラーメッセージが表示されます。どうしたのですか？

A: グラフィックアダプタが SmartControl に対応していない可能性があります。お使いのグラフィックアダプタが上記のブランドのどれかである場合、対応する会社の Web サイトから最新のグラフィックアダプタをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium を取り外し、再インストールしてください。
それでも機能しない場合、グラフィックアダプタがサポートされていません。Philips の Web サイトにアクセスし、更新された SmartControl Premium ドライバを入手可能かどうかチェックしてください。

Q4. Product Information(製品情報) をクリックしたら、部分的にしか情報が表示されません。どうなっているのですか？

A: お使いのグラフィックアダプタのドライバが、DDC/CI インターフェースを完全サポートする最新バージョンでない可能性があります。対応する会社の Web サイトから、最新のグラフィックアダプタのドライバをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium を取り外し、再インストールしてください。



Q5. Theft Deterrence (盗難防止) 機能用 PIN を忘れました。何ができますか？

A: Philips サービスセンターにはモニタの所有権を確立するために、法的確認と許可を求める権利があります。

盗難防止機能は便利な無料オプションとして提供されます。PIN 番号の管理は、使用する個人ユーザーまたは組織に全面的な責任があります。

PIN 番号を忘れた場合、Philips サービスセンターでは、所有権を確認した後わずかな手数料でユーザーに代わって PIN 番号の再設定を行うことができます。このサービスは標準の保証条件の対象にはなっていません。

Q6. SmartImage 機能を搭載したモニタでは、SmartControl Premium の色温度機能の sRGB スキームが対応していません。どうしてですか？

A: SmartImage が有効になっているとき、sRGB スキームが自動的に無効になります。sRGB を使用するには、モニタの前面ベゼルの回ボタンで SmartImage を無効にする必要があります。

10.3 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「このビデオモードを表示できません」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度 : 2560 x 1440 @ 60 Hz。

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings/Control Panel(設定/コントロールパネル)を選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、"Settings"(「設定」)タブを選択します。Setting(設定)タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを2560 x 1440画素に動かします。
- 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、Refresh Rate(リフレッシュレート)を60 Hzに設定し、OKをクリックします。
- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが2560 x 1440 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philipsモニタを再接続します。

- モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: モニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: モニタの推奨リフレッシュレートは 60 Hz です。画面に乱れがある場合は 75 Hz まで上げてこれが解決されるか確認してください。

Q3: CD-ROM の .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) またはドライバディスクを求められます。指示に従って、このパッケージに含まれる付属 CD-ROM を挿入してください。モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード / グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® の Control Panel(コントロールパネル) の「Display properties（画面のプロパティ）」でお好みの解像度を選択することができます。

Q5: OSD を通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: ボタンを押してから、「Reset(リセット)」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

Q6: モニタ画面はひっかき傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖た物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: モニタ表面はどのようにして清掃すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。徹底的に洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、OSD コントロールを介して、次の手順で色設定を変更できます。

- ボタンを押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します。
- ▼ボタンを押してオプション「Color(色)」を選択し、OKボタンを押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. **Color Temperature(色温度)：** 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の 6 つの設定があります。 5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調で」と、また 11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
2. **sRGB：** これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど) 間で色が正しく変換されていることを確認します。
3. **User Define(ユーザー定義)：** ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り (ケルビン度) によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。6504K での中間温度は、白です。

Q9: モニタを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売担当者にお尋ねください。

Q10: Philips モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは、Windows 7/Windows 8/Vista/XP/NT、Mac OSX、Linux とプラグアンドプレイ互換です。

Q11: モニタパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はモニタパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: お使いのモニタは 2560 x 1440 @ 60 Hz のネーティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

10.4 デイジーチェーン FAQ

Q1: どのグラフィックカードがデイジーチェーンをサポートしていますか？

A: デイジーチェーン機能には、AMD グラフィックカード HD6850 以上が必要です。他ブランドのグラフィックカードについては、最新の DisplayPort デイジーチェーンドライバのサポート向けグラフィックカードベンダーにお問い合わせください。

Q2: DP ケーブルはに v1.1 ではなく v1.2 にしなければいけませんか？

A: デイジーチェーン接続には、より高速なデータ転送のため DisplayPort 1.2 ケーブルが必要です。

Q3: 同時にデイジーチェーン接続できるディスプレイは何台ですか？

A: グラフィックカードにより異なります。グラフィックカードベンダーにお問い合わせください。

10.5 Multiview FAQ

Q1: ソースが DVI や HDMI の場合、PIP や PBP を有効にできないのはどうしてですか？

A: メインソースとサポートするサブソースについては、以下の表を参照してください。

MultiView	入力	サブソースの可能性 (xl)			
		DP	DVI	HDMI 1	HDMI 2
メインソース (xl)	DP		●	●	●
	DVI	●			
	HDMI 1	●			
	HDMI 2	●			

Q2: PIP サブウィンドウを拡大できますか？

A: はい、できます。3 つのサイズから選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。を押して OSD メニューに入ることができます。[PIP / PBP] メインメニューから優先する [PIP Size](PIP サイズ) オプションを選択してください。

Q3: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか ?

A: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合 (例 : ビデオソース入力には関わりなく独立して MP3 プレーヤーを聴く)、を押して OSD メニューに入ることができます。[オーディオ] メインメニューからお気に入りの [オーディオソース] オプションを選択してください。

モニタを次にオンにするとき、モニタはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して、「デフォルト」モードにする必要があります。

10.6 臨床 FAQ

Q1: Clinical D-image（臨床 D 画像）モードでカラー画像は使用できますか？

A: Clinical D-image（臨床 D 画像）モードはグレースケールでのみ機能するように DICOM パート 14 で較正されています。

Q2: モニタを洗浄することはできますか？またこれによって抗菌ハウジングに影響はありますか？

A: モニタの洗浄には、通常のモニタクリーナーまたは水を使用してください。モニタは (コーティングではなく) 本体の永久部品であるため、抗菌ハウジングに影響を与えることはありません。

Q3: モニタの洗浄にアルコールを使用できますか？

A: プラスティックや LCD 画面を破損または変形させる可能性や、関連コーティング材を破損する可能性があるため、モニタの洗浄にはアルコールを使用しないでください。

Q4: 患者近傍環境でモニタを使用できますか ?

A: はい、このモニタは ANSI/AAMI ES60601-1 の MOPP を順守しているため患者近傍環境で使用できます。

© 2013 Koninklijke Philips N.V. 無断複製および転載を禁じます。

PhilipsとPhilips Shield Emblemは
Koninklijke Philips N.V.の登録商標で、
Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M4C272P4E1T